

# 商 工 労 政 課

## ○ 商工関係

### 1 商店街振興対策

交通環境の変化や大型店の郊外への出店などを要因として、中心市街地商店街等の集客力・求心力が弱体化しているため、伊勢まちづくり株式会社が実施する商店街空店舗対策事業、商店街活性化対策事業、商店街PR支援事業及び商店街等の通行量調査に対して負担金を支出し、地域のコミュニティの担い手として、また、まちづくりにおける賑わい創出の中心的役割などが期待されている中心市街地商店街等の活性化を図った。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により商店街等への来街者数は減少し、商店街等が実施する事業にも影響が出始めている。

#### (1) 商店街空店舗対策事業

中心市街地商店街等の集客力及び機能回復の促進を目的として、中心市街地商店街の空店舗の解消を図るため、伊勢まちづくり株式会社が商店街空店舗対策を実施し、商店街等が取り組む「空店舗出店促進事業」に対して補助金を交付した。当該事業は、新規創業者の店舗開設及び経営の一助となっており、商店街における賑わいの創出にも繋がっている。

ア 伊勢まちづくり株式会社が実施した「商店街空店舗対策事業」の実績

#### (ア) 空店舗出店促進事業

	商店街等名称	店名	業種	補助金額
継続	伊勢銀座新道商店街振興組合	すてっぷわん	小売業	円 125,000
	伊勢銀座新道商店街振興組合	招プレシヤス	サービス業	80,000
	伊勢市駅前商店街振興組合	Noppo	飲食業	162,000
	伊勢市駅前商店街振興組合	BUTASUTE	飲食業	90,000
	伊勢市駅前商店街振興組合	(注) 食堂めし勇	飲食業	200,000
	外宮参道発展会	(注) Cafe89	飲食業	140,000
新規	伊勢銀座新道商店街振興組合	クエット	サービス業	302,400
	外宮参道発展会	木下茶園	飲食業	1,600,000
	外宮参道発展会	Ohana sun cafe	飲食業	1,040,000
計 (9件)				3,739,400

(注) 撤退により補助金全額返還済み

#### (2) 商店街活性化対策事業

中心市街地の活性化を図るため、消費者に魅力ある商店街づくりを行う商店街等に対して補助事業を実施する伊勢まちづくり株式会社に負担金を支出した。

ア 伊勢まちづくり株式会社が実施した「商業まちづくり補助金事業」の実績

	交付先	事業名	補助金額
継続	伊勢銀座新道商店街振興組合	活性化イベント事業 「伊勢の夜祭」	円 150,000
継続	外宮参道発展会	活性化イベント事業 「令和 奉祝 伊勢和紙行灯『聖地伊勢』高潤生展」	302,700
新規	外宮参道発展会	活性化イベント事業 「竹あかりの献灯及び外宮さんちびっこ博士グランプリ」	150,000
	計 (3件)		602,700

(3) 商店街PR支援事業

商店街の活性化や空店舗の解消を図るため、伊勢まちづくり株式会社が行う商店街等の広報に対して負担金を支出した。

交付先	事業名	負担金額
伊勢まちづくり株式会社	商店街空店舗・イベント広報事業	433,060円

(4) 商店街等の通行量調査

まちなかの回遊性の実態や、にぎわい創出の効果等、各商店街における来街者の動向を適切に把握し、基礎資料や今後の商店街の活動に対する指標とするため、伊勢まちづくり株式会社が行う通行量調査に対して負担金を支出した。

交付先	事業名	負担金額
伊勢まちづくり株式会社	伊勢市商店街等歩行者通行量調査事業	232,816円

2 商業活性化推進事業

(1) 商業魅力アップ支援事業補助金

伊勢市内の商業振興を図るため、地域住民及び観光客のニーズに応えた商業環境の整備やにぎわいの創出に新たに取り組む商業団体等に対して事業費の一部を補助する商業魅力アップ支援事業補助金を交付した。

交付先	事業名	補助金額
公益社団法人伊勢市観光協会	観光客周遊性向上クーポン作成事業	円 787,000
外宮参道発展会	外宮参道発展会ホームページ制作事業	500,000
伊勢市駅前商店街振興組合	広報事業（プロモーションビデオ制作）	158,000
	計 (3件)	1,445,000

3 地域産品販売促進事業

(1) 物産展等

伊勢の食材や特産品などの地域資源を全国に発信し、認知度の向上及び販路拡大を図るため、伊勢市産業振興会や伊勢市観光協会等の関係団体と連携し、首都圏、都市圏及び市内において、物産展や食材のPRを行った。

ア 首都圏及び都市圏での物産展等の状況

開催日	内 容	場 所
元. 7. 27	特産品PRイベント「ええなあ伊勢のもんVOL.6」～令和元年、次代に繋ぐ伊勢の伝統工芸品～	三重テラス（東京都中央区）
元. 11. 14～ 元. 11. 17	お伊勢さんうまいもんフェア	東急百貨店 日吉東急アベニュー（神奈川県横浜市）
2. 1. 11～ 2. 1. 13	伊勢市観光PRイベント	東急百貨店 たまプラーザテラス（神奈川県横浜市）
2. 2. 10～ 2. 3. 19	フェア「奥深き伊勢の味わい」	名古屋みなと蔦屋書店（愛知県名古屋市）

イ その他物産展等の状況

開催日	内 容	場 所
元. 12. 7～ 元. 12. 8	「野口みずき杯2019中日三重お伊勢さんマラソン」伊勢志摩物産展	三重県営サンアリーナ周辺 伊勢フットボールヴィレッジ駐車場（三重県伊勢市）

(2) 伊勢市商談会等出展支援事業補助金

伊勢市内の中小企業者及び中小企業団体等の販路拡大及び新規需要開拓を促進するため、国内外における商談会や見本市等に出展する中小企業者及び中小企業団体等に対して補助金を交付した。

区 分	補助件数	補助金額
国内の商談会等	件 9	円 883,600
海外の商談会等	1	200,000
計	10	1,083,600

4 中小企業振興対策事業

伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が実施する中小企業者の経営改善及び経営強化を支援するための経営指導事業等に要する経費に対して補助金を交付し、中小企業者の振興に寄与した。

また、中小企業者への相談対応や、経営指導の充実を図るため、伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が行う専門家派遣に係る経費に対して補助金を交付し、中小企業者が抱えている課題解決を支援した。

(1) 経営改善普及事業補助金

交付先	事 業 内 容	補助金額
伊勢商工会議所 中小企業相談所	中小企業者に対する ・講習会、セミナーの開催 ・融資相談、経営指導、金融機関の斡旋 など	円 10,000,000
伊勢小俣町商工会	中小企業者に対する ・経営指導、講習会の開催 ・決算、年末調整、消費税申告指導 など	7,920,000
計	(2件)	17,920,000

(2) 専門家派遣事業補助金

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所 中小企業相談所	中小企業者への相談対応や経営指導の充実を図るため、中小企業者が抱えている課題に対し専門的・実践的に指導、助言を行う専門家を派遣する。	円 800,000
伊勢小俣町商工会		495,000
計		(2件) 1,295,000

5 融資対策事業

(1) 特定中小企業者の認定

取引先企業の倒産・事業活動の制限、自然災害等により経営の安定に支障を生じている中小企業者が、資金供給の円滑化を図るために設けられた信用保証の特例措置の適用を受けられるために、中小企業信用保険法第2条第5項及び第6項に基づく認定業務を行った。

特に今年度においては、新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けた事業者から、年度末に多くの申請があった。

中小企業者はこの認定を受けることにより、信用保証協会の一般保証とは別枠の保証を受けることができる。

認定要件	認定件数
第4号：突発的災害（自然災害等）	件 69
第5号：業況の悪化している業種（全国的）	6
第6項（危機関連保証）：大規模な経済危機、災害等による信用収縮	19
計	94

(2) 小規模事業資金保証料補給補助金

伊勢商工会議所又は伊勢小俣町商工会の斡旋により、三重県信用保証協会の保証を得て小規模事業資金又は小規模借換資金の融資を平成29年3月31日までに受けた事業者に対し、その返済状況に応じて融資に係る保証料の補助を行い、小規模事業者の経営合理化を促進した。

件数	補助金額	取扱金融機関名
99件	3,117,494円	百五銀行、第三銀行、桑名三重信用金庫、中京銀行ほか

6 中小企業災害復旧資金利子補給補助金

平成29年台風第21号により被害を受けた中小企業者で、災害復旧に必要となる融資を受けた者に対し、速やかな事業の再建を図るため、その融資に係る利子の一部を補助した。

融資名	件数	補助金額	取扱金融機関名
セーフティネット資金	件 5	円 1,571,536	百五銀行、中京銀行
台風21号対策資金	1	63,345	百五銀行
災害復旧貸付	6	200,784	日本政策金融公庫
計	12	1,835,665	

7 経営力向上支援事業

中小企業者の持続的発展を促し地域経済の活性化を図るため、三重県中小企業融資制度及び日

本政策金融公庫融資制度のうち対象となる融資を受けた場合に、その融資にかかる利子の一部を補助した。

また、中小企業者の挑戦の後押し、意欲の向上を図るため、伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会が行う中小企業者の経営課題の解決に向けた取組を支援する事業に対して補助金を交付した。

(1) 経営力向上支援事業利子補給補助金

平成 29 年 4 月 1 日以降に三重県中小企業融資制度の小規模事業資金、日本政策金融公庫国民生活事業の小規模事業者経営改善資金、中小企業経営力強化資金、生活衛生改善貸付、企業再建資金の融資を受けた場合に、その融資にかかる利子の一部を補助した。

融資名	件数	補助金額
小規模事業資金	件 70	円 2,032,242
小規模事業者経営改善資金	144	7,729,147
中小企業経営力強化資金	5	313,591
生活衛生改善貸付	22	738,775
企業再建資金	16	2,062,485
計	257	12,876,240

(2) 三重県版経営向上計画実施支援補助金

三重県版経営向上計画のうち、三重県からステップ 2（経営課題の解決に向け具体的に取組もうとする計画）、又はステップ 3（経営課題に対する解決策を本格的に実行しようとする計画）の認定を受けた計画に基づき、事業者が実施する取組を支援する伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会に対して補助金を交付した。

交付先	補助金額	事業者数
伊勢商工会議所	円 6,600,000	社 37
伊勢小俣町商工会	1,176,000	6
計	7,776,000	43

8 創業支援事業

創業や事業所の移転を促進することで雇用の創出及び移住・定住の促進を図るため、創業支援事業計画に基づき、創業支援事業者が行う事業に要する経費の一部の補助、新たに伊勢市内に事業所を設置し創業・移転を行う者の創業等に必要となる経費の一部の補助、創業関連融資制度のうち対象となる融資を受けた場合にその融資に係る利子の一部の補助や信用保証協会の保証料を補助した。

また、伊勢市で創業や移住を希望する方向けの体験プログラムを作成し、移住・定住の促進を図った。

(1) 創業支援事業計画事業補助金

地域経済の活性化と雇用の場の創出に資するため、伊勢市創業支援事業計画に基づき、創業支援事業者が実施する事業の経費の一部を補助し、創業環境を整え創業支援体制の強化を図った。

対象者：伊勢市創業支援事業計画に位置付けられた創業支援事業者

交付先	補助金額	事業内容
伊勢商工会議所	1,500,000円	創業スクール事業

(2) 創業・移転促進補助金

創業・移転による産業の振興、移住・定住の促進を図るため、伊勢市で創業した者、市外から新たに伊勢市に事業所（本店）を移転した者の創業・移転にかかる経費の一部を補助した。

なお、令和元年度に事業着手したが、年度内に事業完了しなかった3件については、次年度へ繰越した。

予算区分	交付件数	補助金額
前年度より繰越	件 2	円 1,000,000
令和元年度	13 (3)	6,561,000 (561,000)
計	15	7,561,000

※（ ）は賃料2年目の申請による内数

予算区分	申請件数	補助金額（交付決定額）
次年度へ繰越	件 3	円 1,819,000

(3) 創業・再挑戦アシスト資金保証料補給補助金

創業者のリスク軽減を図り創業しやすい環境を整えるため、三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成25年4月1日から平成29年3月末日までに受けた事業者（貸付実行時に、市内に主たる事業所がある、又は市内に事業所を設置しようとする事業者）に対して、保証料の補助を行った。

件数	補助金額
38件	741,094円

(4) 創業・再挑戦アシスト資金利子補給補助金

創業者のリスク軽減を図り創業しやすい環境を整えるため、三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成29年4月1日以降に受けた事業者（貸付実行時に、市内に主たる事業所がある、又は市内に事業所を設置しようとする事業者）に対して、その融資に係る利子の一部を補助した。

件数	補助金額
83件	2,689,109円

(5) 移住希望者向け体験プログラムの作成と実施

伊勢市中心市街地活性化協議会、伊勢商工会議所、伊勢まちづくり株式会社、伊勢市産業支援センター及び庁内関係各課と連携し、伊勢市に移住を希望する方向けの体験プログラムを作成し、実施した。

開催日	内 容	参加者
元. 8. 24	「伊勢に住む、それだけで特別。」いせ移住体感ツアー Vol.02 ～町家と共に夢に触れる 体感！新しい若者の風が吹き、伊勢の暮らしが息づくまち河崎～	1組2人
元. 11. 16	いせ移住体感ツアーVol.03 ～見たい！知りたい！感じたい！伊勢の空家とリノベーションの魅力～	4組5人
2. 3. 21	いせ移住体感ツアー Vol.04 ～歴史あるおもてなしのまち「伊勢」で、起業してみませんか！！～	中止 (新型) コロナ関係

#### 9 住宅・店舗リフォーム等促進事業補助金

市内住宅関連産業の振興を促進し、地域経済の活性化を図るため、市民や事業者のリフォーム又は増改築、店舗の新築に対する意欲を促すため、住宅又は店舗のリフォーム等を行う者に対し、補助金を交付した。

なお、令和元年度に着手したが、新型コロナウイルス感染拡大で住宅資材の入荷が遅れたことにより年度内に完了しなかった2件については、次年度へ繰り越した。

区 分	補助件数	補助金額
店 舗	件 14	円 2,185,000
住宅・店舗併用	10	1,249,000
住 宅	246	22,842,000
計	270	26,276,000

《次年度へ繰越》

区 分	補助件数	補助金額 (交付決定額)
住宅・店舗併用	件 1	円 200,000
住 宅	1	100,000
計	2	300,000

#### 10 皇學館大学地域連携活動事業

伊勢商工会議所、皇學館大学及び伊勢市による産官学が連携し、中心市街地及び商店街の賑わいの創出を図るため、中心市街地内の空店舗等を活用し整備した皇學館大学生の地域における活動拠点において、大学の地域社会に関するゼミや中心市街地活性化を目的としたイベント企画等を行った。

#### 11 タウンマネージャー設置支援事業

伊勢市中心市街地活性化協議会事務局である伊勢商工会議所が伊勢市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業を効果的・効率的に進めるため、専門的な知見や経験を有した人材であるタウンマネージャーを設置する費用に対して、補助金を交付した。

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所	伊勢市駅前地区第一種市街地再開発事業、まちなか定住促進事業、商店街空き店舗対策事業、まちなか案内事業、伊勢やまだ大学事業、中心市街地の魅力創出事業（伊勢和紙行灯活用事業）、商店街まるごと博物館事業、皇學館大学地域連携拠点整備・活用事業、伊勢市駅前商店街活性化事業、しんみち未来創造事業、伊勢市駅南地区整備事業、繋ぐ高柳希望の風事業、（仮）伊勢河崎クリエイティブタウン推進事業の推進	659,000 円

## 12 商品力・販売力向上支援事業

幅広い世代で知名度のある株式会社ビームスとタイアップした講演会及びワークショップを開催し、市内事業者が株式会社ビームスの商品開発における企画・開発・提案する力などを学ぶことで、市内事業者の主体的な努力による持続的な成長を目指した商品力及び販売力の向上を図った。

また、市独自の取組として、ワークショップで新開発及び改良された商品を首都圏等における物産展等でテスト販売した。

### (1) 講演会及びワークショップの開催状況

開催日	内 容	参加者数
元. 7. 16	ビームスジャパンのバイヤーによる講演会「伊勢の商品力・販売力向上支援事業講演会～日本の魅力を国内外に発信する～」	34 団体/46 人
元. 8. 19～ 元. 8. 20	ビームス ジャパンのバイヤーによるワークショップ（第1回）	13 社/16 人
元. 10. 1～ 元. 10. 2	ビームス ジャパンのバイヤーによるワークショップ（第2回）	12 社/13 人

### (2) 首都圏等における物産展等でのテスト販売状況

物産展等名称	場 所	参加者数
お伊勢さんうまいもんフェア	東急百貨店 日吉東急アベニュー（神奈川県横浜市）	社 1
伊勢市観光PRイベント	東急百貨店 たまプラーザテラス（神奈川県横浜市）	3
フェア「奥深き伊勢の味わい」	名古屋みなと蔦屋書店（愛知県名古屋市）	3

## 13 プレミアム付商品券事業

消費税・地方消費税率引上げが住民税非課税者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、国が推進する住民税非課税者・子育て世帯主向けのプレミアム付商品券（以下「商品券」という。）の発行・販売等の事業を行った。

事業の実施にあたっては、伊勢商工会議所が行う商品券の販売、換金、利用可能店舗の公募等に要する経費に対して補助金を交付した。

交付先	補助金額
伊勢商工会議所	70,428,000 円



(1) 実施主体

ア 伊勢市

- ・住民税非課税者への交付申請を促すための広報活動、交付申請の受付・審査
- ・対象となる住民税非課税者及び子育て世帯主への購入引換券の交付等

イ 伊勢商工会議所

- ・商品券の販売、換金、商品券可能店舗の公募等

(2) 協力者 伊勢小俣町商工会

(3) 券種 1冊あたり5千円分の商品券を4千円で販売（1冊：券面額500円×10枚）

(4) プレミアム率 25%

(5) 商品券利用期間 令和元年10月1日～令和2年2月29日

(6) 商品券購入期間 令和元年10月1日～令和2年1月31日

(7) 購入可能対象者

ア 住民税非課税者

平成31年1月1日時点の住民のうち、平成31年度の住民税が非課税である者（住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護被保護者等を除く。）

イ 子育て世帯主

平成28年4月2日から令和元年9月末日までに生まれた子が属する世帯の世帯主

(8) 購入限度額

ア 住民税非課税者 券面額2.5万円（販売額2万円）

イ 子育て世帯主 券面額2.5万円（販売額2万円）×該当する子の数

※券面額5千円単位の分割販売を実施

(9) 購入引換券交付状況

ア 住民税非課税者

	人数（人）	対象者に占める割合（%）	申請者に占める割合（%）
対象者数（個別通知発送者数）	24,205	—	—
申請者数	9,319	38.5	—
交付決定	8,187	33.8	87.9
不交付決定	1,132	4.7	12.1

※他市町村からの転入による交換を除く。

イ 子育て世帯主

世帯数	2,628 世帯
対象児童数	2,957 人

※他市町村からの転入による交換を除く。

(10) 商品券の使用可能店舗

伊勢市内において小売業、飲食業、サービス業その他業種を営む事業者で、商品券使用可

能店舗として登録した 707 店舗

- (11) 販売総額 175,088,000 円 (43,772 冊)
- (12) 券面総額 218,860,000 円 (うちプレミアム分 43,772,000 円)
- (13) 換金総額 218,078,000 円 (換金率 99.6%)
- (14) 財 源 国庫補助金 補助対象経費の 10/10
- (15) 伊勢市プレミアムキャンペーン

プレミアム付商品券の利用期間中に、商品券を取り扱う中小規模店の利用を促進するため、伊勢商工会議所が、期間中に中小規模店で 1,000 円以上の買い物をした人に抽選で特別商品券や伊勢マイル付WAONカード等が当たるイベントを実施した。

なお、特別商品券の利用期間等が年度を跨いだため、その必要経費を次年度に繰越した。

ア 実施期間 令和 2 年 3 月 27 日～令和 2 年 6 月 30 日

イ 交付先等

交付先	補助金額 (交付決定額)
伊勢商工会議所	3,000,000 円

#### 14 ものづくり推進事業

##### (1) 新産業創出支援事業補助金

「新たな製品」を創り出せる優れた技術を持つ中小製造業者又は中小製造業者の団体の育成を図るため、中小製造業者等が行う新製品・新技術の研究開発に対し、補助金を交付して企業力の強化を図った。

補助金交付事業者及び交付額の決定等にあたっては、大学教授をはじめとする学識経験者等から構成される審査委員会で、事業内容及び実績等をもとに審査を行った。

交付先	事業内容	補助金額
(有) ふらんす	「いせわんこ」を活用した「伊勢みやげ」ギフト菓子の開発事業	1,837,000 円

##### (2) 伝統工芸品等再生支援事業補助金

伝統工芸品産業の振興を図るため、製造業者等が行う後継者育成等の伝統工芸品産業の再生及び発展につながる事業に要する経費に対し、補助金を交付した。

交付先	事業内容	補助金額
(有) 西口神具店	“削ろう会全国大会”伊勢市への誘致可能性調査の実施事業	212,000 円

##### (3) (株) 三重 T L O への加入及び関係機関との連携

企業と大学との交流支援に取り組み、かつ、県内の大学等の研究成果や新技術を産業界に移転する活動を積極的に推進するなど、産学官連携の拠点と位置づけられている (株) 三重 T L O の特別会員として継続加入し、地元企業の学術機関への技術相談や、大学等が持っている技術の収集などが容易にできる環境を整えた。

(4) 生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定

中小企業者等が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るため、国の指針や伊勢市が定める導入促進基本計画に沿った先端設備等導入計画を策定した場合に認定を行った。先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業者等は、税制支援や金融支援、国補助金の審査時の加点を受けることができる。

認定件数	根拠法令
39件	生産性向上特別措置法

15 産業支援センター管理運営事業

(1) 伊勢市産業支援センター

平成24年度から、専門性を向上させ効率的・効果的に業務を進めるため指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の管理運営と企業訪問による課題の聴き取り及び解決、起業家育成、各種講習会の開催などに取り組んだ。

- ・ 指定管理者 伊勢商工会議所
- ・ 指定管理期間 平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）
- ・ 指定管理料 総額231,456,000円（令和元年度分46,357,700円）

ア 起業支援

(ア) 創業支援員の配置

新しい事業の実現のため、起業家とともに課題を分析し、解決のための手法の提案や、経営・財務などの専門家との連携など、起業家の事業活動を総合的にサポートする創業支援員を常勤で配置した。

- ①外部相談件数 523件 ※起業希望者や第二創業・新規事業を行う既存企業等による相談
- ②内部相談件数 154件 ※起業家支援室及び起業準備支援室入居者による相談
- ③起業勉強会 開催回数 9回、累計参加者159人

(イ) 起業家支援室の使用実績

使用者名	利用期間	事業内容
稲穂(株)	29.10～	ドローン操縦士を教育するスクール ドローンを活用した空撮・インフラ点検・ 農林水産業・測量・農薬散布等
販促D-Club	29.10～元.5	動画を使った企業・商品等紹介及びポータルサイトの運営
(株)アイ・K	30.4～	真珠製品加工、卸し、販売、レンタル
(株)De-i	30.4～	生活雑貨、伊勢土産の企画販売

(ウ) 起業準備支援室の使用実績

使用者名	利用期間	事業内容
(株)グリアップ	2.3～	エンジニアを送り込む、ヒト・ノウハウといった相手先を補う事業

(エ) 女性起業セミナーおよび女性キャリア支援セミナー

女性の創業に対する気運の醸成と女性起業家の発掘を目的に、セミナー及び座談会・個別相談会を開催した。

- ・開催回数 5回、累計参加者 82人

イ 技術力向上支援（企業力の強化）

(ア) 企業支援員及び職員による企業訪問及び支援

市内の製造業を中心とした中小企業の活性化を図るため、製造業者個々の課題を把握しその解決に向け、関連支援機関等への橋渡しや各種支援策の紹介を行い、企業の円滑な事業活動を支援する「企業支援員」2名を配置した。市内企業の状況把握、他団体等の企業支援メニューの紹介等を行った。

- ・企業訪問件数 784件（246社）
- ・課題数 継続 103件、新規 94件
- ・課題解決件数 56件

(イ) 専門家派遣支援事業

企業からの課題・問題に関する相談に対して、商工会議所・商工会が行う専門家派遣制度や中部経済産業局が行う専門家派遣事業（ミラサポ）、三重県産業支援センターの専門家派遣制度への取り次ぎを行った。

- ・取次件数 1件

(ウ) 融資情報の提供及び紹介事業

企業及び創業希望者の資金面での課題を解決するため、伊勢商工会議所・伊勢小俣町商工会や日本政策金融公庫、金融機関等が扱う融資制度を紹介し、関係機関への取次ぎを行った。

- ・取次件数 8件

ウ 販売力向上、販路拡大支援（企業力の強化）

(ア) 大都市圏等展示会への出展支援

伊勢市産業支援センターとして、「しんきんビジネスフェア 2019」の展示会にブースを出展し、市内企業とともに商品PRに努めた。

開催日	展示会名	参加企業
元. 10. 16	しんきんビジネスマッチング「ビジネスフェア 2019」	(株) スペースアート、(有) アサヒ木工、三健食品(株)、杢杢工房、(株) アイ・K、漆のぬし瓢、伊勢紹刺し彩いち、日本モッキ

エ 人材育成支援（企業力の強化）

(ア) ものづくり人材育成セミナー等の開催

伊勢市が平成 21 年度に中小企業総合研修所より提案いただいた「伊勢市中小製造業者のマーケティング力強化に向けた調査報告書」に基づき、「人材育成」「販売力向上」「販路拡大」に関するセミナーを企画・開催し、企業活動の支援に繋げた。

講座・セミナー名	回数	受講者数
ものづくりセミナー	回 1	人 22
製造管理者育成基礎講座	12	13 (延べ149)
貿易実務講座(基礎編)	1	23
販売力向上支援セミナー	5	134

オ 経営支援に関するセミナーの開催

時流や企業ニーズに合ったセミナー・講習会を開催した。

セミナー名	回数	受講者数
働き方改革対応セミナー	回 1	人 16
原価計算セミナー	1	22
新ビジネスセミナー	1	22
補助金活用関係セミナー	3	28
消費税軽減税率対策セミナー	2	50

※3月5日開催予定だった補助金活用関係セミナーは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり、希望者へ資料郵送及び質問対応を行った。

カ 「食開発スペース」の新設

当地域では飲食・食品関係での起業・既存企業が多い特徴を考慮し、「食」に関する商品開発、製造、検査までを一貫して行える設備を導入した。(令和元年6月1日供用開始)

利用事業所：2事業所(計4回)

※見学・相談件数・・・22件

キ 新分野進出支援(企業力の強化)

(ア) 他機関の技術開発支援事業補助金等獲得支援

市内企業に対して、「伊勢市創業・移転促進補助金」「伊勢市経営向上計画推進補助金」など、プランのブラッシュアップや補助金等の申請に関して支援を行った。

事業名	主管	支援企業数
伊勢市創業・移転促進補助金	伊勢市	社 18
伊勢市伝統工芸品等再生支援事業補助金	伊勢市	1
伊勢市商談会等出展支援補助金	伊勢市	1
伊勢市経営向上計画推進補助金	伊勢商工会議所	4
三重県版経営向上計画	三重県	4
ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金	三重県中小企業団体中央会	2
小規模事業者持続化補助金	日本商工会議所、全国商工会連合会	1

(イ) 開放試験室の利用提供

機械名	利用回数
蛍光X線分析装置	件 27
恒温恒湿器	3

ク 地域伝統技術の活用

(ア) 地域伝統技術講習会・講座等の開催

令和元年度新規事業として新ものづくり講座を開催した。技術習得だけに終始せず起業スキルを身に付ける、又は学術的観点から伝統工芸を学ぶことで本質的な継承を遂げてもらうことを目的とした。

ガラス細工講座は、小物工芸による起業が女性層を中心にトレンドであることから、新たな工芸産業へのアプローチとして、伊勢のガラス職人を講師に迎えて開催した。また、漆芸総合講座は、学術的観点から漆芸を学び、今後の製作活動に役立ててもらうため開催した。

講座・セミナー名	回数	参加者総数
ガラス細工講座	回 6	6人 (延べ34)
漆芸総合講座	6	16 (延べ93)

※漆芸総合講座は、全8回を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため2回延期。

※その他…伊勢の若手家具職人支援（打合せ月1回、伊勢楽市出展年2回）

ケ 雇用・就労支援

地元企業の人材確保の足がかりとして、三重大学や伊勢工業高校をはじめ地元の大学・高校の学生や教職員を対象に地元企業の視察会や説明会を開催し、将来の雇用につながるよう努めた。また、鳥羽商船高等専門学校の生徒を対象にビジネスの基礎についての特別授業を行った。

開催日	対象者	視察先	参加者数
元. 7. 30	三重大学電気電子工学科3年生	【視察見学会】 シンフォニアテクノロジー（株）	人 31
元. 9. 24 ～25	三重大学機械工学科2年生	【視察見学会】 キクカワエンタープライズ（株）、廣瀬精工（株） （株）UL Japan、美和ロック（株）、横浜ゴム（株） 三重工場	59
元. 12. 18	伊勢工業高等学校機械科、建設科、電気科1・2年生	【地元企業説明会】 伊勢金型工業（株）、（株）鈴工、廣瀬精工（株） なかむら建設（株）、（株）山口工務店 （株）マサグループ本社、三重電子（株）、村田機械（株）	320
2. 2. 18	皇學館大学3年生	【地元企業視察会】 みえぎょれん販売（株）、（株）三水フーズ サン・サポートスクエア、下野工場団地	10

2. 2. 19	宇治山田商業高等学校 1 年生	【地元企業説明会】 (株)伊勢福、(株)グリーンズ伊勢シティホテル	人 200
	計	17 社、2 工場団地	620

(2) 伊勢市産業支援センター運営協議会

伊勢市産業支援センターの円滑かつ適正な運営を図るため、地元企業や関係団体などで構成される運営協議会を開催し、指定管理者による運営についての意見聴取を行い、地域企業の意見等を可能な限り施策に反映させた。また、関係団体との連携・調整等に努めた。

第 1 回：令和元年 7 月 23 日

第 2 回：令和 2 年 3 月 19 日

※第 2 回目は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止し、資料送付の上意見を求めた。

16 消費生活関連事業

(1) 消費生活相談業務

伊勢市消費生活センターにおいて、架空請求や悪質商法など、消費生活に関するトラブルに対し、専門相談員による相談を行った。電話又は窓口にて相談者への助言や、相談内容によっては、事業者への確認や交渉の手助けなどを行い、消費者問題の早期解決に努めた。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、関連する相談の件数も増加傾向となったことから、国や県と連携し情報収集を行うとともに、広報紙やホームページなどを通じ情報の発信を実施した。

消費生活相談件数	730 件
----------	-------

(2) 啓発活動

ア 出前講座等の実施

消費者被害を未然に防ぐために地域包括支援センターと連携をとりながら、高齢者クラブを中心に、消費生活センターの紹介や、被害にあわないために気をつけることや、事例紹介等を行う出前講座を実施するとともに、伊勢市消費生活センターを周知するため、市内で開催されるイベントへブース出展した。また、市ホームページに相談事例や啓発情報を掲載したほか、「広報いせ」に年 7 回、消費生活情報を掲載した。

内 容	対 象	件数
出前講座等	高齢者クラブほか	件 10
イベントへの出展	来場者	3

(3) 多重債務対策

多重債務に陥っている人が誰にも相談できず、解決の糸口さえ見つからないということがないよう、消費生活センターにて相談を受け付け、債務状況・家族構成等の基本的な事項を聴き取ったうえで、司法書士や弁護士事務所の紹介・相談予約を行った。多重債務者を確実に法律専門家へつなげることで、多重債務問題の解決に努めた。

また、三重県司法書士会の協力を得て、毎月第 3 木曜日に無料多重債務相談会を開催した。

多重債務相談件数	16 件
----------	------

## ○ 労政関係

### 1 雇用対策事業

#### (1) 若年求職者等支援事業

若年者の中には、離職を繰り返す方、働く意欲はあるものの就職に至らない方、働く意欲が低下するなど社会生活そのものが困難な方など、職業的な自立が困難な方が多数存在しており、その要因は多岐に及ぶ。若年求職者・無業者の就職に向けて、国が設置する「いせ若者就業サポートステーション」と連携し、個別ケースに合わせた支援を実施することで、安定した就職の実現を目指した。

#### ア 伊勢市若者就職総合支援業務委託

- ・実施期間 平成 31 年 4 月 10 日～令和 2 年 3 月 31 日
- ・委託先 特定非営利活動法人いせコンビニネット
- ・委託料 4,336,966 円
- ・実績
  - ・臨床心理士による心理カウンセリング  
実施回数：12 回  
利用者数：延べ 27 人
  - ・適職診断等を用いた若者キャリア開発プログラム  
実施回数：30 回  
利用者数：延べ 113 人
  - ・セミナー・講座  
実施回数：65 回  
利用者数：延べ 308 人
  - ・ボランティア体験  
実施回数：31 回  
利用者数：延べ 58 人
  - ・就労体験  
実施回数：64 回  
利用者数：延べ 182 人
  - ・市内事業所見学会  
実施回数：5 回  
利用者数：延べ 22 人
  - ・ネットワーク会議  
民間・行政ネットワーク会議 令和 2 年 3 月 30 日 出席者数：5 人

#### (2) 就労支援事業

#### ア 障がい者雇用促進の取組

(ア) 伊勢公共職業安定所と連携し、障がい者雇用の促進を目的として、伊勢市内の障害者雇用状況報告対象事業所（10 事業所）を訪問し、啓発活動を実施した。

(イ) 障がい者雇用の推進を図るため、事業所等を対象に「障がい者雇用促進セミナー」を



開催した。

- ・実施日 令和元年 10 月 18 日
- ・場 所 伊勢商工会議所 中ホール
- ・参加者数 13 人

イ 女性のための就職支援セミナーの開催

女性の就職・再就職支援を目的に、「家庭と仕事の理想バランス（女性のための就職支援セミナー）」を開催した。

- ・実施日 令和元年 11 月 27 日
- ・場 所 伊勢市ハートプラザみその
- ・参加者数 22 人（その後 4 人就職）

ウ 地元企業見学ツアー

地元企業を直接訪問し、見学することで学生の「働くこと」に対する認識の向上を図るとともに、企業情報の発信支援を目的にバスツアーを開催した。

- ・実施日 令和元年 12 月 24 日
- ・見学先 市内 3 事業所
- ・参加者数 高校生 4 人、大学生 3 人、保護者 1 人

エ インターンシップ促進セミナーの開催

インターンシップの促進を図るため、事業所等を対象に「インターンシップ促進セミナー」を開催した。

- ・実施日 令和 2 年 2 月 17 日
- ・場 所 伊勢市御薊総合支所 2 階 講堂
- ・参加者数 19 人

オ U I J ターン企業説明会

市内企業の情報発信を支援し、U I J ターン就職を促すため、名古屋市内において学生等と市内企業が交流する説明会を企画したが、参加者が少人数に止まったため、中止した。

(3) 中小企業退職金共済制度奨励補助金

中小企業の従業員の福祉の増進と雇用の安定を図るため、特定退職金共済制度又は中小企業退職金共済制度に新たに従業員を加入させた事業者には補助金を交付した。

対 象 者	市内に事業所を有する事業者
補助対象経費	新たに制度に加入させた従業員に係る退職金共済契約を締結した月から納付した 12 か月分の掛金
補助率	補助対象経費の 20% 限度額（1 人につき）年額 12,000 円

- ・補助実績 61 件 2,152,000 円

2 勤労者福祉事業

(1) 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター補助金

伊勢市、鳥羽市及び玉城町の区域内の中小企業で働く勤労者と事業主への勤労者福祉制度

の充実を推進し、併せて中小企業の発展を図るため、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターに対して管理運営費の補助を行った。

名 称	一般社団法人 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター
所在地	八日市場町13番13号（サンライフ伊勢内）
実施事業	生活安定事業、健康管理事業、教室事業、余暇活動事業、余暇施設事業など
補助金額	13,284,000円（うち伊勢市負担金10,359,000円）
会員数 （令和2年3月1日時点）	854事業所、5,286人

#### （2）勤労者ふれあい事業

令和元年10月6日県営サンアリーナにて、一般社団法人伊勢志摩労働者福祉協議会等と共催で、福祉フェスティバル「勤労者ゆとりT・I・M・E you・ゆう・遊ing」を開催し約18,000人の来場があった。

### 3 高年齢者労働対策事業

#### （1）高年齢者労働能力活用事業費補助金

高齢化が進展する中、高年齢者の多様化する就業ニーズに対応するため、労働対策及び生きがい対策の一環として設立した、公益社団法人伊勢市シルバー人材センターに対して管理運営費の補助を行った。

名 称	公益社団法人 伊勢市シルバー人材センター
所在地	西豊浜町141番地
実施事業	高齢者に相応しい臨時的・短期的な就業（軽作業）、福祉・家事援助サービス等の提供
補助金額	17,083,000円
会員数等 （令和2年3月末時点）	会員数857人、延べ就業人数86,268人 受託件数3,880件、契約金額397,597,102円

### 4 勤労者福祉施設管理運営事業

サンライフ伊勢及び労働福祉会館の管理運営を実施した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、サンライフ伊勢の一部事業を利用停止するなどの措置を講じた。

#### （1）サンライフ管理運営事業

指 定 管 理 者	指 定 管 理 料 （平成31年4月～令和2年3月分）
一般社団法人 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター	4,828,700円

#### ア 運営状況

##### （ア）利用件数及び利用者数

区 分	研修室	会議室	職業講習室	教養文化室	体育室	トレーニング室	計
利用件数	件 382	件 219	件 476	件 291	件 768	件 20,671	件 22,807
利用者数	人 4,679	人 2,180	人 14,911	人 4,496	人 19,739	人 20,671	人 66,676

(イ) 利用料収入

区 分	施設利用料	設備器具 利用料	冷暖房設備 利用料	計
31. 4～2. 3	15,531,700 円	397,570 円	361,470 円	16,290,740 円

(ウ) 自主事業

区 分	講座の種類と講座数	講 座 回 数	延べ受講者数
趣味づくり	10 種 23 講座	342 回	9,110 人
健康づくり	8 種 26 講座	528	12,724
計	18 種 49 講座	870	21,834

(2) 労働福祉会館管理運営事業

ア 伊勢市労働福祉会館運営委員会

労働福祉会館の円滑かつ適正な運営を図るため、運営委員会を開催し意見聴取を行った。

- ・開催日 令和2年2月13日
- ・議 題 平成30年度及び令和元年度の使用状況について

イ 運営状況

(ア) 使用件数及び使用者数

区 分	大会議室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	計
使用件数	件 160	件 390	件 334	件 153	件 302	件 1,339
使用者数	人 7,772	人 6,598	人 3,741	人 2,059	人 2,586	人 22,756

(イ) 使用料収入

区 分	施設使用料	設備器具 使用料	冷暖房設備 使用料	計
31. 4～2. 3	2,138,358 円	77,390 円	381,990 円	2,597,738 円

## ○ 産業支援関係

### 1 企業立地推進事業

#### (1) 企業訪問の実施

企業訪問による企業誘致活動、工場新設及び増設計画の情報収集を実施した。また、市内企業の市外流出抑制のための営業活動を実施するとともに、市外企業については関係機関等とも連携し企業訪問を実施した。

訪 問 地 域	訪問件数	備 考
県外	件 70	(首都圏36件、関西圏16件、中京圏16件、その他2件)
県内(市内除く)	10	—
市内	61	—
計	141	—

(2) 伊勢志摩地域産業活性化協議会

構成自治体 伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・南伊勢町・三重県

目的 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律（企業立地促進法）に基づき、産業集積の形成又は産業集積の活性化に関する基本的な計画の策定及びその実施に関し必要な事項、その他地域における産業集積の形成又は産業集積の活性化に関し必要な事項について協議を行うことにより、当該地域における産業集積の形成及び産業集積の活性化のために当該地域の地方公共団体等が行う主体的かつ計画的な取組に寄与することを目的とする。

三重県が主催する企業セミナーへの参加

伊勢志摩地域における工業団地、優遇制度のPRを行い、新たな企業の誘致や雇用の創出につなげるとともに、伊勢志摩の観光や物産の紹介をするなど、伊勢志摩を総合的にPRすることを目的にセミナーへ参加した。

開催日	内容	場所	参加人数
元 11. 19	三重県企業ネットワークセミナー	大阪新阪急ホテル（大阪府大阪市）	人 121
2. 1. 14	三重県外資系企業セミナー	ホテルルポール麴町（東京都千代田区）	87

解散 企業立地促進法の一部を改正する法律が平成 29 年 7 月 31 日に施行され、地域未来投資促進法に改正された。伊勢志摩地域産業活性化協議会は、経過措置により活動していたが、令和 2 年 3 月 31 日付けで解散した。

今後は地域未来投資促進法の規定により三重県主体で設置された、三重県地域経済牽引事業促進協議会として活動を行う。

(3) 不動産鑑定評価

工場等立地促進奨励金（用地取得奨励金）算定のため不動産鑑定評価を委託した。 3 件

(4) 企業立地マッチング促進事業

企業立地の促進及び産業用地等の有効活用を図り、事業の適正かつ円滑な推進と宅地建物取引業の健全な発展に資することを目的としている。

立地を希望する企業へ用地等を紹介するために、不動産情報提供者登録の募集を宅地建物取引業者に対して行った。申請者数 25 社

2 工場等誘致奨励事業

(1) 各種奨励制度の周知

市内への工場等の誘致・誘導について、企業訪問、中小企業基盤整備機構ホームページ、中小企業庁ホームページ、伊勢市ホームページ等により各種奨励制度の周知に努めた。

(2) 奨励措置事業者の指定

新たな設備投資を行う事業者について 3 社の指定を行った。

(3) 工場等誘致奨励金の交付

本市における産業の振興及び雇用の促進を図り、もって地域の活性化に資するため、伊勢市工場等立地促進条例に基づき奨励金を交付した。

事業者名	交付決定額	概要
(株) 鈴工	円 53,982,193	用地取得奨励金
伊勢金型工業(株)	44,225,459	用地取得奨励金
みえぎょれん販売(株)	4,945,500	設備投資奨励金
ヤマナカフーズ(株)	4,847,200	設備投資奨励金
(株) 和菓子の万寿や	1,722,650	設備投資奨励金
(株) 利八屋	1,686,900	設備投資奨励金
(株) 永南	1,152,300	設備投資奨励金
ティアンドティ(株)	916,600	設備投資奨励金
(株) ふじよし	449,100	設備投資奨励金
村田機械(株)	3,200,000	雇用奨励金
(株) 永南	1,000,000	雇用奨励金
(有) 二軒茶屋餅角屋本店	1,000,000	雇用奨励金
ヤマナカフーズ(株)	800,000	雇用奨励金
計(13件)	119,927,902	

3 企業立地推進一般経費

(1) 企業立地・産業支援研修会への参加

地域活性化につながる企業立地を一層推進するため、研修会に参加し職員の資質を高め、情報収集に努めた。

年月日	研修会名称	開催場所	主催者及び内容
元. 11. 7～ 元. 11. 8 (2日間)	第125回産業立地研修会	東京都	日本立地センター主催 最新の立地動向、他市の取り組み等の情報を得て、企業立地に関する見識を深めた。

(2) 企業立地用地の維持管理

サン・サポート・スクエア伊勢について、市有地の草刈、街灯の修繕を行い適切な維持管理に努めた。

# 農 林 水 産 課

## ○ 農業振興関係

### 1 農業経営基盤強化促進事業

#### (1) 経営改善・就農計画支援活動

「伊勢市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」に基づき、優れた農業経営体を目指して、農業経営の改善を計画的に進めようとする者が作成した農業経営改善計画や、農業経営の発展目標を明らかにし新たに農業経営を営もうとする者が作成した青年等就農計画を認定し、この改善・就農計画の推進を支援した。

認定農業者 119人（令和2年3月末現在、うち令和元年度新規認定5人）

認定新規就農者 7人（令和2年3月末現在、うち令和元年度新規認定1人）

#### (2) 利用権設定等促進事業

効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、関係機関・団体が農地の流動化に関する情報を共有し、連携して認定農業者等の育成すべき農業経営者への農地の利用集積を推進した。

#### ・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権等設定面積

区 分	面 積
利用権設定（R2.3末現在）	ha 619.2
H31.4～R2.3実績	
設 定	101.5
中途解約	6.7
所有権移転	0.4

### 2 農業関係制度資金の活用等

#### (1) 伊勢市特別融資制度推進会議

効率的かつ安定的な農業経営を目指す農業者が必要とする農業関係資金の適正かつ円滑な融資運営等に資するため、関係機関による伊勢市特別融資制度推進会議において、貸付けの認定等を行った。

資金名	貸付件数	借入総額
農業近代化資金	件 9	円 36,690,000
農業経営改善促進資金 （スーパーS資金）	3	42,000,000
農業経営基盤強化資金 （スーパーL資金）	2	78,100,000
青年等就農資金	1	1,500,000
計	15	158,290,000

(2) 利子補給補助事業

経営改善を目指す認定農業者を支援するため、農業近代化資金等の借入れに際し、発生する利子の一部を助成した。

資金名		件数	借入残高	利子補給額	備考
農業近代化資金	上半期 (1～6月)	73	91,704,000	65,574	市単独事業
	下半期 (7～12月)	72	93,702,000	60,436	
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)		5	80,287,861	454,300	うち県補助金 46,074円
計		—	—	580,310	—

3 新規就農者総合支援事業費補助金

新規就農するにあたって所得の確保が課題となっていることから、経営の不安定な就農初期の青年就農者に対する補助金を交付し、青年就農者の増加及び就農後の定着を図った。

事業費 9,000,000円

交付額 9,000,000円(年間)

750,000円(半期分)×対象者2名分(新規)+1,500,000円(1年分)×対象者5名分(継続)

4 遊休農地活用事業

農村環境や農業経営の現場で様々な問題を引き起こす遊休農地について、地域農業の担い手が遊休農地を活用して営農するにあたり、その再開に必要な草刈りや耕起など、遊休農地を営農可能な状態に回復するため、関係団体と調整を行った。

交付単価 補助対象経費の2分の1以内の額(上限:5,000円/1a)

年度	遊休農地面積	農地全体に占める割合
29	102.4 ha	3.1 %
30	99.0	3.0
元	96.6	3.0

5 農業振興地域整備促進事業

農業振興地域整備計画に基づき地域内における計画的土地利用を進める中、農業諸情勢の変化に対応して、地域の土地利用の動向を踏まえ、他の土地利用との調整を図り、地域の特性及び課題に応えるべく、農用地区域の見直しを行った。

農用地利用計画変更面積:令和元年度申出による変更及び変更予定分

利用計画変更分	件数	筆数	面積
農用地除外	1 件	2 筆	1,383.00 m <sup>2</sup>
農用地編入	4	4	1,696.50
用途変更	9	15	18,275.92

事業費 84,000円(市単独事業)

## 6 農業振興事業

農家のグループやJ A伊勢生産者部会、集落営農組織などが行う地域農業の振興に資する取組  
みについて、補助金を交付することで支援を行った。

### (1) 三重県伊勢志摩指導農業士会活動助成金

地域農業のリーダーである指導農業士会が行う農業後継者育成の活動及び地域農業の振興  
に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩指導農業士会  
事業費 952,700 円  
補助額 100,000 円 (20,000 円/1名×市内在住5名分) (市単独事業)

### (2) 三重県伊勢志摩青年農業士連絡協議会活動助成金

地域農業の担い手である青年農業士連絡協議会が行う農業技術向上のための研修交流及び  
地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩青年農業士連絡協議会  
事業費 653,000 円  
補助額 50,000 円 (10,000 円/1名×市内在住5名分) (市単独事業)

### (3) 農業振興補助金

農業が持続的に営まれることで、農村環境が良好に保たれることから、農業者等の地域農  
業や農業振興に資する取組を支援することで、担い手の育成確保や生産活動の強化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
J A伊勢	水稻	J A伊勢の子会社「㈱あぐりん伊勢」による水稻部門参入にかかるトラクター等の導入	円 7,667,825	円 2,300,347

(市単独事業)

## 7 経営所得安定対策推進事業

水田を活用して小麦・野菜等を作付している農業者に対して交付金を交付することにより、農  
業経営の安定や農地の有効利用を図った。

推進事業費 5,606,540 円 (補助 5,530,000 円 市単独 76,540 円)  
交付対象者 189 名  
交付額 285,442,957 円 (国から交付対象者へ直接交付)

## 8 6次産業化推進事業

農産物の6次産業化を主体となって行う農業者やそれらを構成する団体に対し、市内産の農産  
物を使用した新たな加工品の開発や販売などに係る必要な経費に対して支援を行い、市内の農産  
物の6次産業化を推進するため、関係団体と調整を行った。(市単独事業)

## 9 人・農地問題解決加速化支援事業

農業が厳しい状況に直面している中で、持続可能な力強い農業を実現するためには、基本とな



る人と農地の問題を一体的に解決していく必要がある。そこで、それぞれの集落・地域において話し合いを行い、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」の作成に関する支援を行った。

- ・人・農地プラン作成地域 13 地区 【粟野町、小俣町西新村、小俣町下小俣、小俣町中小俣、小俣町新出、小俣町六軒屋、小俣町湯田、小俣町東新村、小俣町東西明野、小俣町宮前、中須町、上地町、伊勢市全域（作成済地域を除く。）】
- ・人・農地プラン説明会等実施地区 【上地町、植山町、西豊浜町（小川区、森区）、有滝町、村松町、東大淀町、一色町、小俣町（元町、相合、宮前、東新村、湯田）】

#### 10 農地中間管理事業

今後、農業者の減少により耕作者のいない農地の増加が見込まれる。そこで、「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」と連携しつつ、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化に対する支援を行った。

##### (1) 貸付実績

13.3ha

##### (2) 機構集積協力金交付事業

交付金種類	申請者	交付対象	事業費	補助額
地域集積協力金	あわの農地集積委員会	地域内の2割(過去にこの協力金を受けた地域においては、1割)を超える農地を機構に貸付けた地域	円 499,000	円 499,000
経営転換協力金	地権者(9人)	機構に農地を貸付けることにより複数ある部門(田、畑、果樹等)の一部を廃止し経営転換する、もしくは、農業をリタイヤする農家	331,500	331,500
計			830,500	830,500

(全額補助)

#### 11 農産物ブランド化推進事業

市内農産物(青ねぎ、いちご、トマト、かぼちゃ、蓮台寺柿、横輪いも)の生産量拡大、販路拡大、高付加価値化、知名度の向上を推進する取り組みを行う団体等に対して支援し、地域農業の活性化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
J A伊勢青ねぎ部会	青ねぎ	青ねぎトンネル栽培用杭打ち機	円 1,050,000	円 477,000

(市単独事業)

#### 12 伊勢のいちご産地強化事業

新たにいちごを生産しようとする者が新規就農者として独立するまでの研修に係る施設整備に対して支援を行った。

実施事業	作物	事業内容	事業費	補助額
J A伊勢	いちご	いちご新規就農者の育成を行うための研修施設（作業所）の施設整備及び機械購入	円 16,236,546	円 (注) 4,870,963
(株)あぐりん伊勢	〃	ハウス内の環境制御機器の導入	108,460	54,230

(注) 平成30年度より繰越

(市単独事業)

### 13 地産地消推進事業

#### (1) 伊勢市地産地消の店認定制度

市内産農林水産物を食材として取り扱う飲食店等を、伊勢市地産地消の店として認定し、当該店の地産地消に係る取組を消費者に周知することにより、市内産農林水産物の消費及び需要の拡大を図った。

認定店舗数：60店舗（飲食店40、宿泊施設2、小売店7、直売所5、量販店6）

(令和2年3月末現在)

#### (2) 伊勢市農産物等消費推進事業補助金

地域農業における農村コミュニティの再構築や地域農業の維持発展を目的に、地域で採れた農産物などを地域で消費する「地産地消」の活動を行う農産物直売所に対して消耗品や資材面で支援を行った。

交付先	事業内容	事業費	補助額
ハノカノ里	PR用のぼり旗、来客用イス等の購入	円 49,992	円 49,992
まぜ楽市	振る舞いで使用するミキサー等の購入	46,468	46,468
計	—	96,460	96,460

(市単独事業)

#### (3) 学校給食への市内産農水産物の活用支援

学校給食に市内産農水産物を活用していくことで地産地消を推進するとともに、生産者への感謝の念、地域産業や文化を理解し、郷土への関心を深め、より健全な食生活を実践できる児童生徒の育成を図った。

事業主体 伊勢市学校給食協会  
負担金 1,118,910円（市単独事業）

提供食材	提供時期	回数
蓮台寺柿	10月	1回
青ねぎ	11月	2回
いちご	1月	1回
焼きのり	2月	1回

## 14 農業体験学習事業

食育推進の一環として農業体験を含む食育の機会を設け、食の大切さ、食を育む産業である農業の大切さなどについて考えてもらう機会を提供した。

事業費 632,943 円（市単独事業）

実施日	対 象	内 容
<b>【水稲】</b>		
31. 4. 23	早修小 5年生（16人）	田植え：小俣町
〃	宮山小 5年生（45人）	〃
〃	御菌小 5年生（70人）	〃
〃	進修小 5年生（23人）	〃
元. 5. 9	豊浜東小 5年生（11人）	田植え：村松町
〃	豊浜西小 5年生（22人）	〃
〃	大湊小 5年生（14人）	〃
〃	明倫小 5年生（60人）	〃
元. 9. 3	豊浜東小 5年生（11人）	稲刈り：村松町
〃	豊浜西小 5年生（22人）	〃
〃	大湊小 5年生（13人）	〃
〃	明倫小 5年生（60人）	〃
元. 9. 4	御菌小 5年生（69人）	稲刈り：小俣町
〃	進修小 5年生（23人）	〃
〃	早修小 5年生（16人）	〃
〃	宮山小 5年生（46人）	〃
<b>【蓮台寺柿】</b>		
元. 10. 28	佐八小 3年生（15人）	収穫等：勢田町
<b>【横輪いも】</b>		
元. 11. 20	上野小 4・5年生（15人）	収穫：横輪町
<b>【青ねぎ】</b>		
元. 12. 6	二見浦小 3年生（67人）	収穫等：小俣町

## ○ 施設管理関係

### 1 農業用施設維持補修

農道及び農業用排水路の機能を保持するため、修繕工事や草刈業務委託、重機借上・原材料支給等を行い、農村環境・農業基盤の整備を図った。

#### （1）委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
栗 野 町 地 内	菱川除草業務委託	除草業務 一式	円 59,750	元. 6. 13	元. 7. 12
二見町松下 地 内 ほか	二見町ふるさと農道除草業務委託	〃	60,678	元. 7. 19	元. 8. 23
一色町地内	一色町地内排水路樹木伐採業務委託	樹木伐採 一式	99,360	元. 7. 30	元. 8. 21
一之木4丁目 地 内	農業用排水施設（ホトス池） 法面除草業務委託	除草業務 一式	99,360	元. 8. 20	元. 8. 29

津地	村町内	農業用排水路除草業務委託	除草業務 一式	円 99,360	元. 9. 2	元. 9. 9
馬地	瀬町内	馬瀬川除草業務委託	〃	99,000	元. 11. 14	元. 12. 3
計		6件	—	517,508	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
下野町地内ほか	農業用排水路雑草等撤去工事	農業用排水路雑草等撤去 一式	円 75,600	元. 5. 8	元. 5. 29
津地	村町内	津村町地内排水路修繕工事	コンクリート土のう積 13 m <sup>2</sup>	元. 6. 5	元. 6. 19
栗野町地内ほか	菱川護岸修繕工事	護岸修繕 9m	334,800	元. 6. 6	元. 7. 4
中須町地	農業用排水路法面防草シート設置工事	防草シート設置 327 m <sup>2</sup>	1,151,700	元. 9. 13	元. 11. 11
村松町地	村松町地内排水路修繕工事	張コンクリート工 91 m <sup>2</sup>	1,287,000	元. 9. 24	元. 10. 16
神地	菌町内	神菌農村公園トイレほか塗装工事	トイレ棟塗装 一式 東屋塗装 一式	元. 10. 9	元. 11. 18
有地	滝町内	ありたき農村公園トイレ棟塗装工事	トイレ棟塗装 一式	元. 10. 15	元. 11. 27
一色町地	一色町地内農道修繕工事	舗装修繕 一式	88,000	元. 10. 18	元. 11. 18
上地町地	上地町地内視線誘導標設置工事	視線誘導標設置 4本	49,500	元. 11. 29	元. 12. 16
小俣町新地	小俣町新村地内排水路修繕工事	排水路修繕 一式	68,200	元. 12. 4	元. 12. 27
栗野町地	栗野町地内排水路修繕工事	〃	93,500	元. 12. 4	元. 12. 27
御菌町王中島地内	御菌町王中島地内公道舗装工事	舗装 60.6 m <sup>2</sup>	715,000	元. 12. 13	2. 1. 24
御菌町小林地	御菌町小林地内排水路修繕工事	排水路修繕 一式	94,600	2. 1. 14	2. 1. 27
津地	村町内	津村町地内排水路防草シート設置工事	防草シート設置 225 m <sup>2</sup>	2. 1. 24	2. 3. 17
御菌町高向地	御菌町高向地内排水路浚渫工事	浚渫 46 m <sup>3</sup>	605,000	2. 2. 25	2. 3. 10
御菌町小林地	御菌町小林地内排水路修繕(その2)工事	排水路修繕 一式	99,000	2. 2. 28	2. 3. 26
御菌町高向地	御菌町高向地内公道修繕工事	公道修繕 一式	99,000	2. 3. 4	2. 3. 11
御菌町長屋地	御菌町長屋地内農道法面修繕工事	法面修繕 20 m <sup>2</sup>	231,000	2. 3. 12	2. 3. 30
計		18件	—	8,903,200	—

(3) 重機借上・原材料支給

	施行場所	金額
重機借上	上野町地内 ほか13件	円 3,981,236
原材料支給	上野町地内 ほか7件	429,671
計	22件	4,410,907

2 伊勢市都市農山村交流促進施設維持管理

(1) 施設管理

横輪地区活性化事業で整備した伊勢市都市農山村交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民と都市住民が集い触れ合う交流の場として地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市都市農山村交流促進施設 郷の恵「風輪」
- ・指定管理者 横輪町活性化委員会
- ・令和元年度指定管理委託期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日
- ・指定管理委託料 3,037,830円

・施設利用状況

期間	開館日数	来客人数
31. 4. 1～31. 4. 30	日 26	人 2,719
元. 5. 1～元. 5. 31	23	238
元. 6. 1～元. 6. 30	22	289
元. 7. 1～元. 7. 31	23	211
元. 8. 1～元. 8. 31	23	349
元. 9. 1～元. 9. 30	23	231
元. 10. 1～元. 10. 31	22	175
元. 11. 1～元. 11. 30	22	516
元. 12. 1～元. 12. 31	21	486
2. 1. 1～2. 1. 31	19	147
2. 2. 1～2. 2. 29	22	217
2. 3. 1～2. 3. 31	23	518
計	269	6,096

(2) 委託関係

施行場所	業務名	業務概要	金額	着手	完了
横輪町内	宮山管理業務委託	管理業務一式	円 300,000	31. 4. 1	2. 3. 30

3 二見しょうぶロマンの森維持管理

(1) 施設管理

伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、農村地域資源を活用し地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設

「民話の駅蘇民」「しょうぶ園」

- ・ 指定管理者 二見しょうぶロマンの森維持管理組合
- ・ 令和元年度指定管理委託期間 平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
- ・ 指定管理委託料 4,995,470 円
- ・ 施設利用状況

期 間	開館日数	来客人数
31. 4. 1～31. 4. 30	30 日	10,590 人
元. 5. 1～元. 5. 31	31	12,384
元. 6. 1～元. 6. 30	30	13,791
元. 7. 1～元. 7. 31	31	11,918
元. 8. 1～元. 8. 31	29	10,443
元. 9. 1～元. 9. 30	30	9,701
元. 10. 1～元. 10. 31	29	8,122
元. 11. 1～元. 11. 30	30	9,905
元. 12. 1～元. 12. 31	31	12,578
2. 1. 1～ 2. 1. 31	28	8,725
2. 2. 1～ 2. 2. 29	29	9,569
2. 3. 1～ 2. 3. 31	31	10,555
計	359	128,281

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町松下地内	民話の駅蘇民浄化槽修繕工事	水中ポンプ取替一式	円 172,800	31. 4. 22	元. 5. 21
〃	しょうぶ園園路路肩修繕工事	園路路肩修繕一式	99,360	元. 6. 3	元. 6. 28
〃	(注) 民話の駅蘇民改修工事	建築改修工事一式	14,748,800	元. 8. 2	元. 10. 30
〃	民話の駅蘇民販売食品加工室換気フード取付工事	換気フード取付一式	220,000	元. 9. 12	元. 10. 21
〃	民話の駅蘇民電気設備更新工事	受電設備更新一式	766,700	2. 1. 16	2. 2. 18
〃	民話の駅蘇民駐車場修繕工事	舗装 142㎡	1,966,800	2. 1. 31	2. 3. 16
計	6件	—	17,974,460	—	—

(注) 営繕課施行

4 サンファームおばた維持管理

経営構造対策事業によって整備した産直施設であるサンファームおばたの管理運営を行い、農家の市場出荷以外の販路を確保し、農業者の経営安定、担い手の育成等を図った。

(1) 市有財産の貸付

所在地	構造	建物面積	貸付先	貸付料(年額)	用途	期間
小俣町湯田 55番地	鉄骨造折板葺 平屋建	m <sup>2</sup> 429.12	有限会社 サンファーム おばた	円 635,220 (借地料含む)	農産物販売 (産直市)	自 31. 4. 1 至 2. 3. 31

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町湯田 地内	サンファームおばた音響 施設修繕工事	スピーカー取替 1箇所	円 19,440	元. 9.19	元. 9.30
〃	サンファームおばた排煙 窓修繕工事	排煙窓枠修繕 一式	44,000	元.12. 9	元.12.24
〃	サンファームおばた駐車 場区画線塗替工事	区画線 一式	99,000	2. 2.20	2. 3.12
計	3件	—	162,440	—	—

5 多面的機能支払交付金事業

農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあり、地域の共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されるところである。当事業により地域においての農業用排水路等の保全管理と施設の長寿命化の活動を行うことにより農村環境の保全、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されることを目的とする。

当事業については、平成26年度は事業の移行期間、平成27年度に本格実施となり法律に基づき実施する事業となった。(農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律)

(1) 農地維持支払、資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)

事業実施期間は5年間とされており、従前の農地・水保全管理支払交付金事業から継続し実施する組織については、それぞれ制度実施年度から5か年が活動期間となる。

負担率 国1/2 県1/4 市1/4

交付金単価(国、県、市の合計)(事業を開始した年度によりそれぞれ変動)

◆農地維持支払 田:3,000円/10a 畑:2,000円/10a

◆資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)

○従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間未実施組織及び資源向上支払(施設の長寿命化)未実施組織 田:2,400円/10a 畑:1,440円/10a

○従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間実施組織又は資源向上支払(施設の長寿命化)実施組織 田:1,800円/10a 畑:1,080円/10a

(2) 資源向上支払(施設の長寿命化のための活動)

事業実施期間は3年間とされており、3か年が活動期間となる。

また、平成 28 年度からの法改正により、交付上限金額は対象農用地の面積に単価を乗じた金額又は、保全管理する区域内に存在する農業集落数に 200 万円を乗じた金額のいずれか小さい額と定められた。

負担率 国 1 / 2 県 1 / 4 市 1 / 4

交付単価（国、県、市の合計） 田：4,400 円/10a 畑：2,000 円/10a

(3) 令和元年度活動組織交付額一覧表

◆農地維持支払・資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）

活動組織名	認定の位置	農用地面積	支援額	市の支援金	活動開始年度
西環境保全会	二見町西地域	a 3,930	円 1,704,424	円 426,106	27
小木町農地管理会	小木町地域	2,610	744,200	186,050	27
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,506	2,161,676	540,419	29
森区ふるさと保全活動隊	西豊浜町森区地域	7,915	3,799,200	949,800	29
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	7,150	2,989,616	747,404	29
有滝の自然を守る会	有滝町地域	2,273	1,068,336	267,084	29
村松ふるさと保全会	村松町地域	14,022	6,657,632	1,664,408	29
柏町みのり会	柏町地域	5,398	2,581,408	645,352	29
上地・水・土・里グループ	上地町地域	16,003	7,601,976	1,900,494	29
こころ豊かなあわの村	栗野町地域	5,522	2,557,852	639,463	29
鹿海町農地・水保全活動組織	鹿海町地域	6,571	3,154,080	788,520	29
上野町日向野里	上野町地域	5,159	2,474,600	618,650	29
弁天様協議会	円座町地域	3,680	1,766,400	441,600	29
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,962	1,298,264	324,566	29
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,343	1,604,640	401,160	29
佐八地区農地・水・環境保全会	佐八町地域	3,342	1,603,300	400,825	29
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,934	1,341,756	335,439	29
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,466	1,076,008	269,002	29
通町ふるさと再生活動隊	通町地域	1,264	606,720	151,680	29
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	28,095	12,544,588	3,136,147	29
磯地区地域資源保全会	磯町地域	4,078	1,571,988	392,997	29
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,448	659,436	164,859	29
※清し有田佐田沖環境保全会	小俣町地域	208	97,432	24,358	29
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	11,482	5,432,584	1,358,146	30
朝熊町地域資源保全会	朝熊町地域	2,424	1,299,160	324,790	30
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,696	8,491,672	2,122,918	元
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	644,160	161,040	元
計	26 組織	167,823	77,533,108	19,383,277	—



※伊勢市の面積を含む玉城町組織(平成 30 年度より市町をまたぎ活動する組織については当該市町分の交付となった。)

◆資源向上支払(施設の長寿命化のための活動)

資源向上支払(施設の長寿命化のための活動)については、今年度の交付額は削減され要望額に対し約 87.1%の割当となった。

活動組織名	認定の位置	農用地面積	支援額	市の支援金	活動開始年度
		a	円	円	
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,506	1,725,081	431,270	29
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	7,150	2,202,088	550,522	29
村松ふるさと保全会	村松町地域	14,022	1,741,662	435,416	29
柏町みのり会	柏町地域	5,398	1,741,662	435,416	29
上地・水・土・里グループ	上地町地域	16,003	6,035,242	1,508,810	29
こころ豊かなあわの村	粟野町地域	5,522	1,741,662	435,416	29
上野町日向野里	上野町地域	5,159	1,741,662	435,416	29
弁天様協議会	円座町地域	3,680	1,410,050	352,512	29
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,962	984,875	246,219	29
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,343	1,280,923	320,231	29
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,934	1,043,325	260,831	29
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,466	814,053	203,513	29
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	28,095	9,621,603	2,405,400	29
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	11,482	1,741,662	435,416	29
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,696	1,741,662	435,416	29
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	514,209	128,552	29
西環境保全会	二見町西地域	3,930	1,284,720	321,180	30
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,448	511,561	127,890	30
計	18 組織	137,138	37,877,702	9,469,426	—

○ 畜産関係

1 松阪食肉公社運営事業

食肉の安全を確保するため、伊勢市を含む主要株主により三重県松阪食肉公社施設の経費を負担し、維持管理対策を図った。

事業主体 三重県松阪食肉公社

負担金 3,386,000 円

2 松阪肉牛共進会

松阪肉牛の質及び生産技術の向上、肉牛肥育農家の振興のため、伊勢市を含む松阪牛生産区域内の市町等により松阪肉牛共進会へ負担金を支出し、消費の宣伝と流通の合理化を図った。

負担金 6,000 円

3 伊勢市内家畜頭数 (R2.3.31 時点)

種別	頭数
肉牛	911 頭 (うち松阪牛 486 頭)
豚	297 頭
鶏	21,500 羽

○ 農業基盤整備関係

1 土地改良事業補助等

農業経営の安定に資するため、土地改良事業に対する経費を支出し、事業の円滑な推進及び農業農村の基盤整備を進めた。

(1) 補助金

土地改良区等が実施した事業に対して市の基準による補助金を交付した。

補 助 金 先	施行年度	事業名	事業概要	事業費	市補助額
宮川用水 土地改良区	元	土地改良施設維持管理適正化事業	村松 D 揚水機場整備補修	円 3,000,000	円 600,000
〃	元	〃	下外城田線用水路整備補修	7,000,000	369,600
〃	元	農業基盤整備促進事業	一之木地区用水路整備 (その2)	5,000,000	1,125,000
〃	元	県単予防保全調査・補修事業	明野第2地区揚水機場整備	1,600,000	560,000
〃	元	〃	上地地区揚水機場整備	1,400,000	490,000
〃	元	農業水路等長寿命化・防災減災事業	東大淀地区揚水機場整備補修	7,000,000	1,575,000
〃	元	〃	宮川用水地区流量計整備補修	6,000,000	1,086,750
小 俣 町 土地改良区	元	小俣町相合地内農道舗装工事	農道舗装	399,600	399,600
〃	元	小俣町明野地内農道舗装工事	農道舗装	594,000	594,000
村 松 土地改良区	元	村松地区農道舗装工事	農道舗装	918,000	918,000
伊 勢 北 部 土地改良区	11 ～ 15	(注) 県営ほ場整備事業 (伊勢北部地区)	区画整理工事	1,658,645	1,658,645
〃	元	伊勢北部地区農道舗装工事	農道舗装	3,000,000	3,000,000
豊 浜 土地改良区	11	(注) 団体営土地改良総合整備事業 (小川地区)	用水施設整備他	1,731,461	1,731,461

豊 土 地 改 良 区	浜 区	13	(注) 基盤整備促進事業 (大方後地区)	用水路工事他	円 379,688	円 379,688
五 十 鈴 川 用 土 地 改 良 区	水 区	元	木出頭首工維持管理 費 (鹿海町地内)	電気料金ほか	366,822	366,822
計			15 件	—	40,048,216	14,854,566

(注)「市補助額」は償還金に対する補助金額

(2) 県営事業負担金

パイプライン整備等の国営関連県営事業に対して負担金を支出した。

事 業 名	工事概要	事 業 費	市負担額
(注1) 平成30年度 県営かんがい排水事業 宮川4工区	用水路工 1,228m 測量設計 一式 用地補償 一式	円 618,900,000	円 92,685,000 【負担額計】 92,835,000 [平成30年度] 150,000 [令和元年度] 92,685,000
(注1) 平成30年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区	農業用排水施設 6,520m 測量設計 一式 用地補償 一式	611,000,000	20,592,308 【負担額計】 21,090,831 [平成30年度] 498,523 [令和元年度] 20,592,308
(注1) 平成30年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区	用水路工 3,900m 測量設計 一式 用地補償 一式	245,000,000	5,409,980 【負担額計】 5,900,032 [平成30年度] 490,052 [令和元年度] 5,409,980
(注1) 平成30年度 県営かんがい排水事業 田丸地区	農業用排水施設 80m 測量設計 一式 用地補償 一式	32,000,000	959,595 【負担額計】 2,308,800 [平成30年度] 1,349,205 [令和元年度] 959,595

(注1) 令和元年度 県営かんがい排水事業 宮川4工区	用水路工 測量設計 用地補償	339m 一式 一式	335,000,000	円 637,500 【負担額計】 50,250,000 [令和元年度] 637,500 [令和2年度] 49,612,500
(注2) 令和元年度 高度水利機能確保基盤整備事業 小俣地区	舗装復旧工	一式	49,000,000	円 821,396 【負担額計】 3,256,000 [令和元年度] 821,396 [令和2年度] 2,434,604
(注2) 令和元年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区	農業用排水施設 測量設計 用地補償	2,900m 一式 一式	375,000,000	円 1,319,760 【負担額計】 9,056,880 [令和元年度] 1,319,760 [令和2年度] 7,737,120
(注2) 令和元年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区	用水路工 測量設計	9,000m 一式	453,000,000	円 4,366,800 【負担額計】 10,989,780 [令和元年度] 4,366,800 [令和2年度] 6,622,980
(注2) 令和元年度 県営かんがい排水事業 有爾中・明星地区	農業用排水施設 測量設計 用地補償	420m 一式 一式	85,000,000	円 9,240 【負担額計】 14,000 [令和元年度] 9,240 [令和2年度] 4,760
(注2) 令和元年度 県営かんがい排水事業 田丸地区	農業用排水施設 測量設計 用地補償	15m 一式 一式	45,000,000	円 2,903,316 【負担額計】 3,246,750 [令和元年度] 2,903,316 [令和2年度] 343,434
合計	10件		2,848,900,000	円 129,704,895

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 平成30年度から一部繰越

(注2) 令和2年度へ一部繰越

## 2 農道整備事業

農業用道路において、拡幅や未舗装部分を改良することにより適切な維持管理を行い、農業用車両の安全な通行に努めた。

### (1) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
上 地 町 地 内	上地町地内農道舗装工事	農道舗装 167 m <sup>2</sup>	円 880,000	元. 10. 15	元. 11. 22
柏 地 町 地 内	柏町地内農道舗装工事	農道舗装 620 m <sup>2</sup>	4,485,800	元. 11. 1	元. 12. 27
東 大 淀 町 地 内	東大淀町地内農道舗装工事	農道舗装 455 m <sup>2</sup>	1,996,500	元. 12. 6	2. 2. 3
田 尻 町 地 内	田尻町農道整備工事	農道舗装 569 m <sup>2</sup> 擁壁 223m	13,590,500	元. 12. 6	2. 3. 23
通 地 町 地 内	通町地内農道舗装工事	農道舗装 476 m <sup>2</sup>	3,991,900	元. 12. 20	2. 2. 17
二 見 町 西 地 内	二見町西農道舗装工事	農道舗装 1,264 m <sup>2</sup>	8,072,900	元. 12. 27	2. 3. 16
一 色 町 地 内	一色町地内農道舗装工事	農道舗装 136 m <sup>2</sup>	825,000	2. 2. 26	2. 3. 25
計	7 件	—	33,842,600	—	—

## 3 農業用排水路整備事業

農業用排水路において、老朽化した排水路を改良することにより、排水機能の回復と環境整備を行った。

### (1) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
津 村 町 地 内	津村町地内排水路整備工事	排水路整備 23.0m	円 604,800	元. 8. 22	元. 9. 18
村 松 町 地 内	村松町地内排水路整備工事	排水路整備 159.3m	8,483,200	元. 12. 27	2. 3. 16
楠 部 町 地 内	楠部町地内排水路修繕工事	排水路修繕 54.0m	1,265,000	2. 2. 17	2. 3. 6
計	3 件	—	10,353,000	—	—

## 4 農村地域防災減災事業

地震や豪雨による災害の影響が大きい、農業用ため池の測量及び整備計画を策定するとともに危機管理型水位計を設置することで、災害の防止や軽減を図った。

また、災害の防止や軽減を図り、災害に強い農村づくりを進めるため県が実施する朝熊川統合頭首工改修の設計及び東池堤体等の改修工事に対して負担金を支出した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
佐八町 地内	ため池（笹原池）整備実施 計画書作成業務委託	実施計画書 作成一式	円 6,660,500	元. 8. 9	2. 3. 16
〃	ため池（笹原池）整備実施 計画書作成に伴う測量業務 委託	測量業務 一式	1,928,300	元. 8. 30	元. 12. 4
計	2件	—	8,588,800	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
柏町 地内ほか	(注) 準用河川大堀川支川ほか危 機管理型水位計設置工事	水位計設置 1か所	円 1,284,037	2. 2. 7	2. 3. 27

(注) 基盤整備課へ執行委任

(3) 負担金

施行場所	事業内容	事業費	市負担額
(注1) 黒瀬町 地内	東池改修工事	円 100,000,000	円 10,000,000 【負担額計】 10,000,000 [平成30年度] 0 [令和元年度] 10,000,000
朝熊町 地内	朝熊川統合頭首工設計業務	4,900,000	392,000
(注2) 黒瀬町 地内	東池改修工事	60,000,000	2,400,000 【負担額計】 6,000,000 [令和元年度] 2,400,000 [令和2年度] 3,600,000
計	3件	164,900,000	12,792,000

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 平成30年度から繰越

(注2) 令和2年度へ一部を繰越

## ○土地改良施設維持管理事業

### 1 排水機等補修事業

土地改良施設維持管理適正化事業により農業用排水機等の定期的な維持補修を行うことにより施設の機能を保持し、流域への冠水による被害を未然に防止した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
有滝町内 地	(注) 社護神排水機場 実施設計書作成業務委託	設計業務 一式	円 950,400	元. 7. 23	元. 9. 13
〃	(注) 有滝排水機場 実施設計書作成業務委託	〃	583,200	元. 7. 23	元. 9. 13
西豊浜町内 地	(注) 第一小川樋門 実施設計書作成業務委託	〃	1,220,400	元. 7. 23	元. 9. 13
計	3件	—	2,754,000	—	—

(注)維持課施行

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
有滝町内 地	(注) 有滝排水機場補修工事	主エンジンの整備 補修 一式	円 4,933,500	元. 11. 5	2. 2. 26
楠部町内 地	(注) 楠部第二排水機場補修工事	電気設備整備ほか 一式	2,200,000	元. 11. 8	2. 2. 20
小俣町内 元地	(注) 汁谷川排水機場補修工事	〃	2,200,000	元. 11. 8	2. 2. 20
有滝町内 地	(注) 社護神排水機場補修工事	水中ポンプ取替 ほか 一式	10,076,000	元. 11. 8	2. 3. 10
西豊浜町内 地	(注) 第一小川樋門補修工事	樋門整備補修 一式	18,207,200	元. 11. 8	2. 3. 19
計	5件	—	37,616,700	—	—

(注)維持課施行

2 樋門（農業用）維持管理

流域への湛水による被害を未然に防止するため、地元自治会等へ管理を委託することにより、樋門の機能を保持し、安全管理を図った。

(1) 三重県県土整備部所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
東伊阿良	有滝町	有滝町会	円 20,600
土路西条 4号	西豊浜町	上区自治会	16,500
土路西条 5号	磯町	磯町自治会	16,500
矢田川	楠部町	楠部町自治会	20,600
津村	津村町	津村町自治会	16,500
宮沼	〃	〃	20,600

名古屋新田	二見町三津	三津区	円 20,600
計	7樋門	—	131,900

(2) 市所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
満城	磯町	磯町自治会	円 20,600
磯	〃	〃	16,500
相合端	〃	〃	16,500
堀の内	西豊浜町	森区自治会	16,500
中島	〃	小川区農事部	16,500
郷垣外	〃	〃	14,450
中坪井	〃	〃	16,500
下坪井	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	16,500
浜	〃	〃	16,500
西浦	〃	〃	16,500
一本松	檜原町	檜原町自治会	16,500
枯木州	〃	〃	16,500
地藏池	村松町	有滝町会	14,450
南挟間	〃	〃	14,450
西の小端第一	〃	〃	14,450
西曾	西豊浜町	豊浜土地改良区	17,600
旧汐田	東大淀町	東大淀町会	17,600
明野	〃	〃	15,000
東勘坊	柏町	柏町会	17,600
大切戸	一色町	一色町自治会	20,600
戸部神	〃	〃	16,500
中渠	楠部町	楠部町自治会	17,600
小畑	中村町	中村土地改良区	15,000
八郎兵衛	鹿海町	鹿海町自治会	20,600
西新田	〃	〃	16,500
西沖	朝熊町	朝熊町自治会	16,500
保田	〃	〃	16,500
立岩	〃	〃	14,600
貝楠部	〃	〃	16,500
亀ヶ森	〃	〃	14,600
橘第二	〃	〃	14,600
橘	〃	〃	16,500
浜田	〃	〃	16,500
子良江古	〃	〃	16,500
雨渕川	上野町	上野町自治会	16,500
西	二見町西	西区	14,450
計	36樋門	—	591,750



(3) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
村 松 町 地 内	地蔵池樋門修繕工事	樋門修繕 一式	円 99,360	元. 5. 31	元. 6. 12
〃	南挟間樋門修繕工事	〃	97,200	元. 6. 5	元. 6. 7
二 見 町 西 地 内	西樋門保全工事	〃	6,980,600	元. 11. 22	2. 3. 16
計	3 件	—	7,177,160	—	—

3 排水機維持管理経費

農業用だけでなく集落地域の雨水排水にも稼働している公共性の高い排水機場について、維持管理を土地改良区等へ委託又は補助することにより、農地及び集落の排水体制を維持した。

(1) 市所管排水機場操作業務委託

排水機場名	所 在 地	委 託 先	管理委託料
野口排水機場	東大淀町	東大淀土地改良区	円 50,000

(2) 土地改良区所管排水機場維持管理費補助

排水機場名	交 付 先	市補助額
村 松 排 水 機 場	村 松 土 地 改 良 区	円 1,094,733
有滝第二排水機場	伊 勢 北 部 土 地 改 良 区	724,291
北鶴居排水機場ほか	東 大 淀 土 地 改 良 区	85,362
豊浜第二排水機場	豊 浜 土 地 改 良 区	22,742
社護神排水機場	有 滝 土 地 改 良 区	379,063
計	5 件	2,306,191

(3) 土地改良施設維持管理事業

ア 委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
鹿 海 町 地 内 ほか	(注) 農業用排水機場ほか管理技術指導及び緊急対応業務委託	技術指導 一式 月次点検 一式 応急整備、簡易整備 一式 年次点検 一式 緊急対応 一式	円 543,633 【契約額】 15,928,000 [湛水防除] 11,651,264 [排水路維持費] 3,733,103 [農林水産課] 543,633	31. 4. 1	2. 3. 31
楠 部 町 地 内	楠部排水機場汚濁防止膜設置撤去業務委託	汚濁防止膜設置撤去 一式	75,600	元. 5. 20	元. 5. 27
村 松 町 地 内	亀池排水機場汚濁防止膜設置撤去業務委託	〃	99,000	元. 9. 6	元. 11. 7
計	3 件	—	718,233	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注) 維持課へ執行委任

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
朝熊町 地内	三津ポンプ場修繕工事	制御盤修繕 一式	円 66,463	31. 4. 15	31. 4. 26
〃	三津ポンプ場修繕（その2） 工事	〃	702,000	元. 5. 15	元. 7. 12
有滝町 地内	有滝排水機場ほか防護柵設置 工事	防護柵設置 一式	367,200	元. 6. 5	元. 7. 19
東豊浜町 地内	(注) 東豊浜第二排水機場真空破壊弁修繕 工事	No.2 主ポンプ用真空破壊弁取替 一式	459,000	元. 7. 1	元. 8. 20
朝熊町 地内	三津ポンプ場修繕（その3） 工事	建物修繕 一式	388,800	元. 7. 3	元. 8. 30
二見町 三津地 内	(注) 三津排水機場主燃料タンク修繕 工事	主燃料タンク塗替 一式 塗装工	248,400	元. 7. 17	元. 8. 5
東豊浜町 地内	(注) 東豊浜排水機場真空ポンプ用補水 槽修繕工事	真空ポンプ用補水槽取替 一式	982,800	元. 7. 17	元. 9. 2
二見町 今一色 地内	(注) 今一色排水機場初期注水ポンプ 修繕工事	初期注水ポンプ取替 一式	495,000	元. 9. 17	2. 2. 3
村松町 地内	亀池排水機場汚濁防止膜修繕 工事	汚濁防止膜取替 L=30m	742,500	元. 10. 10	元. 11. 7
楠部町 地内	楠部東排水機場斜路設置 工事	斜路設置 一式	1,691,800	元. 12. 12	2. 3. 10
東大淀町 地内	(注) 東大淀排水機場主燃料タンク修繕 工事	主燃料タンク塗替 一式 塗装工	264,000	2. 1. 22	2. 1. 31
楠部町 地内	楠部東排水機場整備工事	真空ポンプ用補水槽整備 一式	462,000	2. 2. 14	2. 3. 10
柏地 町内	柏排水機場修繕工事	渡板橋修繕 一式	99,000	2. 2. 27	2. 3. 9
計	13 件	—	6,968,963	—	—

(注)維持課施行

4 排水機維持管理経費（機能更新）

農業用に整備された排水機場について、長寿命化計画に基づく補修・更新を実施するため、詳細設計を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
竹ヶ鼻町 地内	船倉排水機場詳細設計 業務委託	詳細設計 一式	円 3,580,500	元. 7. 5	元. 11. 1

5 排水機耐水化事業

平成 29 年 10 月 22 日～23 日にかけての平成 29 年台風第 21 号の大雨により場内が浸水した汁谷川排水機場、楠部排水機場、楠部東排水機場について、同様の被害を防止するため、耐水化工事を実施した。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町 元町 地内	(注1) 汁谷川排水機場整備(その1) 工事	排水機場建物 耐水化工事 一式	円 29,900,880 【契約額】 29,900,880 [平成30年度] 0 [令和元年度] 29,900,880	31. 1. 25	元. 6. 28
楠部町 地内	(注2) 楠部東排水機場整備(その1) 工事	〃	11,900,720 【契約額】 18,450,720 [平成30年度] 6,550,000 [令和元年度] 11,900,720	31. 1. 25	元. 7. 30
〃	(注2) 楠部排水機場整備(その1) 工事	〃	10,405,560 【契約額】 17,125,560 [平成30年度] 6,720,000 [令和元年度] 10,405,560	31. 1. 25	元. 6. 20
〃	(注1) 楠部排水機場整備(その2) 工事	排水機場機械設 備耐水化工事 一式	3,996,000 【契約額】 3,996,000 [平成30年度] 0 [令和元年度] 3,996,000	31. 3. 8	元. 6. 20

楠部町内 地	(注1) 楠部東排水機場整備(その2) 工事	排水機場機械設 備耐水化工事 一式	円 25,704,000 【契約額】 25,704,000 [平成30年度] 0 [令和元年度] 25,704,000	31. 4. 5	元. 6. 28
小俣町内 元町内 地	(注1) 汁谷川排水機場整備(その2) 工事	〃	24,840,000 【契約額】 24,840,000 [平成30年度] 0 [令和元年度] 24,840,000	31. 4. 5	元. 7. 31
計	6件	—	106,747,160	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 平成30年度から繰越

(注2) 平成30年度から一部繰越

## ○ 林業関係

### 1 林道修繕経費

大雨等により林道法面が崩れ通行に支障をきたしているため、必要な工事を実施し、林道の機能回復を図った。

#### (1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
藤里町内 地	林道土砂等集積物撤去工事	土砂等集積物 撤去 一式	円 75,600	31. 4. 18	元. 5. 7
横輪町内 地	飛滝林道修繕工事	林道修繕 一式	99,360	元. 5. 27	元. 6. 4
計	2件	—	174,960	—	—

### 2 環境保全林管理経費

市民の憩いの場である三郷山・音無山・絆の森において、清掃、草刈り等を実施し、保全林の環境維持等に努めた。また、横輪町伊勢市有林を適正に管理する必要があることから、除草作業等を委託業務により実施した。

#### (1) 委託関係

施行場所	業務名	業務概要	金額	着手	完了
朝熊町内 地	絆の森管理業務委託	管理業務一式	円 300,000	31. 4. 1	2. 3. 16
二見町茶屋 地内ほか	音無山管理業務委託	〃	496,612	31. 4. 1	2. 3. 25

浦口町 地内ほか	三郷山清掃業務委託	清掃・パトロール業務一式	円 400,000	31. 4. 1	2. 3. 30
横輪町 地内	横輪環境保全林管理業務委託	管理業務一式	900,000	31. 4. 1	2. 3. 30
伊勢市 地内	市町版三重県森林資源情報管理システム運用業務委託	システム運用サービス一式	274,680	31. 4. 1	2. 3. 31
浦口町 地内ほか	三郷山草刈等（その1）業務委託	草刈りほか 2.45ha	812,000	元. 6. 5	元. 7. 31
〃	三郷山給水施設衛生管理業務委託	清掃・点検 一式	31,860	元. 8. 5	元. 9. 17
二見町茶屋 地内ほか	音無山スズメバチ駆除及び巣撤去業務委託	スズメバチ 駆除・巣撤去 一式	86,400	元. 8. 20	元. 9. 17
浦口町 地内ほか	三郷山草刈等（その2）業務委託	草刈り 1.83ha	539,000	元. 10. 25	元. 12. 17
二見町茶屋 地内ほか	音無山施設管理業務委託	草刈りほか 1.93ha	660,000	元. 10. 28	2. 1. 7
横輪町 地内	横輪環境保全林用地測量業務委託	用地測量 5.0ha	9,551,300	元. 12. 27	2. 3. 16
計	11件	—	14,051,852	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町茶屋 地内ほか	音無山看板等修繕工事	看板修繕 手摺修繕 一式	円 99,360	元. 8. 6	元. 9. 26
二見町茶屋 地内	音無山注意看板設置工事	注意看板設置 2基	99,000	元. 9. 6	元. 10. 7
〃	音無山土砂等撤去工事	土砂等撤去 一式	11,000	元. 10. 25	元. 11. 11
〃	音無山照明灯修繕工事	照明灯修繕 一式	27,500	元. 11. 25	元. 12. 9
朝熊町 地内	絆の森サイン改修工事	サイン改修 2箇所	451,000	2. 2. 25	2. 3. 23
計	5件	—	687,860	—	—

3 環境保全林整備事業

環境保全林の持つ機能の維持向上を図るため、三郷山及び横輪町伊勢市有林について、年次計画により間伐整備を行った。また音無山の照明灯改修及び遊歩道舗装を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
浦口町 地内ほか	三郷山間伐業務委託	間伐業務 1ha	円 533,500	元. 12. 18	2. 2. 12
横輪町 地内	横輪環境保全林間伐業務委託	〃	550,000	元. 12. 25	2. 2. 12
計	2件	—	1,083,500	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋 地 内	(注) 音無山照明灯改修工事	照明灯改修 9 基	円 0 【契約額】 10,844,900 [令和元年度] 0 [令和2年度] 10,844,900	元. 12. 20	2. 4. 30
〃	(注) 音無山遊歩道舗装工事	遊歩道舗装 754 m <sup>2</sup>	0 【契約額】 16,655,100 [令和元年度] 0 [令和2年度] 16,655,100	2. 1. 24	2. 4. 30
計	2 件	—	0	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注) 令和2年度へ繰越

4 森林病虫害防除事業

海岸防風林等の松林において、下刈りを施行し、松林のもつ公益的機能の低下防止及び景観の保全を図った。また危険木の伐採を行い地域の安全確保を図った。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二見町西 地 内 ほか	二見保安林下刈業務委託	下刈 2.23ha	円 1,399,680	元. 7. 17	元. 9. 24
村松町 地 内	村松松林下刈業務委託	下刈 1.3ha	250,000	元. 9. 4	元. 11. 15
二見町茶屋 地 内	音無山法面危険木伐採業 務委託	危険木伐採 一式	407,000	元. 10. 3	元. 11. 29
計	3 件	—	2,056,680	—	—

5 獣害防止事業

(1) 委託関係

有害動物（イノシシ・シカ・サル）による農作物被害軽減のため、伊勢地区猟友会へ捕獲の委託を行った。

委 託 名	委 託 先	金 額	着 手	完 了
獣害防止事業業務委託	伊勢地区猟友会	(注) 円 7,006,000	31. 4. 1	2. 3. 31

(注) 金額 7,006,000 円のうち 4,490,000 円は伊勢市鳥獣被害防止対策協議会が支出

(2) 伊勢市鳥獣被害防止対策協議会

増加傾向にある野生鳥獣による農作物等被害防止を目的に設立した伊勢市鳥獣被害防止対策協議会において、関係機関と一体となって各種事業に取り組んだ。

事業名	金額	概要
協議会一般事業	円 343,410	サル発信機装着委託費、有害鳥獣捕獲資材等
協議会一般事業(令和元年台風第19号災害復旧関係)	4,074,900	破損柵等撤去費、柵等原材料
鳥獣被害防止総合対策推進交付事業	563,200	大型獣わな7基、サル用わな1基
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	4,490,000	獣害防止事業捕獲委託費
ニホンザル等対策支援事業	610,000	駆逐用煙火1,500本
地域捕獲力強化促進事業	138,198	捕獲檻用エサ、大型捕獲檻通信費
繰越金	119,212	
計	10,338,920	

事業費の財源内訳 県(国): 4,764,020円  
市: 5,574,900円

6 鳥獣保護法関連事業

(1) 有害鳥獣捕獲許可

農林作物等に被害を与える有害鳥獣を駆除するため、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、捕獲許可事務を行った。

許可件数	延べ人員	総捕獲数
80件	321人	イノシシ557、シカ363、サル70、イタチ9、タヌキ13、アライグマ19、カラス5、ハクビシン14

(2) 鳥獣飼養許可

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、メジロの飼養許可事務を適正に実施した。

交付件数 2件(うち1件は救護目的飼養のため手数料免除)  
手数料 3,400円(@3,400円×1件)

7 みえ森と緑の県民税市町交付金事業

みえ森と緑の県民税交付金を活用した施策として、土砂や流木を出さない森林づくり・暮らしに身近な森林づくり・森を育む人づくり・木の薫る空間づくり・地域の身近な水や緑の環境づくりがあり、暮らしに身近な森林づくりとして松くい虫防除を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町西地内ほか	松くい虫防除(地上散布)業務委託	地上散布 6.05ha	円 624,240	元. 5.29	元. 7.18

二見町西地内ほか	松くい虫防除（伐倒破砕）業務委託	枯松伐倒破砕一式	円 469,700	2. 1. 16	2. 3. 16
二見町茶屋地内ほか	松くい虫防除（樹幹注入）業務委託	薬剤樹幹注入一式	3,973,200	2. 1. 22	2. 3. 10
計	3件	—	5,067,140	—	—

## ○ 水産業一般事業

### 1 伊勢市二見健康管理増進センター維持管理

漁村環境整備事業で整備した伊勢市二見健康管理増進センターについて、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民の生活及び健康管理の向上と明るく豊かな地域づくりの増進を図った。

- ・施設名 伊勢市二見健康管理増進センター
- ・指定管理者 二見町松下区
- ・令和元年度指定管理委託期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日
- ・指定管理委託料 180,627円

## ○ 水産振興関係

### 1 漁業の実態

市内には海面の漁協として、伊勢市から明和町を範囲とする伊勢湾漁業協同組合があり、内水面には宮川漁業協同組合がある。

伊勢市の海面漁業形態は、主に採貝漁業、のり養殖業、小型機船底びき網漁業とし、その他には刺網漁業等が営まれている。

組合員数は下記のとおりで、生産状況は貝類が290t、魚類等が74t、くろのりは1,405万枚となっている。

#### (1) 組合員数

区分	漁協名	令和元年度			平成30年度			
		正組合員	准組合員	計	正組合員	准組合員	計	
海面	伊勢湾漁業協同組合 (伊勢市管内分)	東大淀	人 0	人 67	人 67	人 0	人 70	人 70
		村松	4	88	92	0	94	94
		有滝	7	82	89	11	86	97
		東豊浜	5	165	170	6	173	179
		大湊	2	22	24	0	26	26
		一色	0	40	40	0	44	44
		神社	0	14	14	0	14	14
		今一色	38	29	67	44	25	69
		江	3	7	10	0	11	11
		松下	4	51	55	3	52	55
	合計	63	565	628	64	595	659	
内水面	宮川漁協	681	662	1,343	709	700	1,409	
	内伊勢市管内	166	118	284	181	133	314	

(各年度伊勢湾漁業協同組合は3月31日、宮川漁業協同組合は12月31日現在)



(2) 漁業生産状況

種 類	令和元年度	平成 30 年度
魚 類	73,980 kg	70,072 kg
水産動物類	25,463	12,018
アサリ	7,075	39
ハマグリ	52,327	67,742
バカガイ	175,400	0
その他の貝類	55,176	31,349
あおのり	4,127	11,647
くろのり	14,050 千枚	14,072 千枚

(各年度 3 月 31 日現在)

(3) 漁船数

地区名	3 t 未満	3 t 以上 5 t 未満	5 t 以上 10 t 未満	10 t 以上	計
東大淀	15 隻	0 隻	0 隻	0 隻	15 隻
村 松	15	3	1	0	19
有 滝	23	0	8	0	31
東豊浜	34	2	2	0	38
大 湊	17	1	0	0	18
一 色	2	1	1	0	4
神 社	1	0	0	0	1
今一色	127	5	1	1	134
江	14	0	0	0	14
松 下	20	0	0	0	20
計	268	12	13	1	294

(令和 2 年 3 月 31 日現在)

(4) 漁業就業者の年齢構成

区 分	男	女	計
20 歳 未 満	0 人	0 人	0 人
20～30 歳未満	1	0	1
30～40 歳未満	0	0	0
40～50 歳未満	3	0	3
50～60 歳未満	14	10	24
60～70 歳未満	19	14	33
70 歳 以 上	67	39	106
計	104	63	167
平均年齢 (歳)	71.4	70.4	71.0

(令和 2 年 3 月 31 日現在)

## 2 水産振興事業

### (1) 各種補助金事業

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助額	成果
アサリ養殖振興事業	伊勢湾漁業協同組合	二見町今一色地先にハマグリ種苗を放流 ハマグリ 1.7 t	円 1,152,221	円 345,666	ハマグリ資源の増大と漁家経営の安定、二枚貝の水質浄化作用による環境保全に寄与した。
種苗(クルマエビ等)育成事業	〃	各種苗を松阪市東黒部町地先～二見町地先に放流 クルマエビ 1,000 千尾 ヒラメ 3,000 尾 ナマコ 10,000 尾	751,000	180,000	クルマエビ(中間育成後)、ヒラメ・ナマコの種苗を放流し、資源の増大と漁家経営の安定に寄与した。
稚鮎等放流事業	宮川漁業協同組合	(放流事業) アユ 3,000 kg ウナギ 20 kg アマゴ 70 kg 各種苗	10,964,600	600,000	宮川流域のアユ・ウナギ・アマゴの資源増大と生産の向上に寄与した。
計	3 件	—	12,867,821	1,125,666	—

### (2) 水産教室実施事業

パートナーの日に合わせて地元水産物を用いた料理教室を開催し、市民 20 名に対して魚食普及、地元水産物の PR を行った。

実施場所	内容	事業費	開催日
いせトピア	・料理教室 「パートナーと一緒に料理を楽しもう！」	円 57,384	元. 9. 7

また、水産業を将来就く職業の一つとして考えてもらうため、佐八小学校 5 年生 (14 名)、早修小学校 5 年生 (11 名)、神社小学校 5 年生 (44 名)、有緝小学校 5 年生 (81 名) に対して、漁業に関する講習を行い、体験実習・施設見学をしてもらうことで、漁村・漁業への興味の高揚に繋げた。

実施場所	内容	事業費	開催日
二見町今一色地内ほか	・講習 「伊勢市の漁業の概要」 「のり養殖業」 ・体験実習 「のりすき体験」 ・施設見学 「のり加工施設」 「のり検査倉庫」	円 88,000	元. 12. 19 2. 1. 14 2. 1. 16 2. 1. 27 2. 1. 31

※大湊小学校 5 年生 13 名の応募を受けていたが、R2. 1. 9 当日悪天候により黒のりの収穫ができず中止。

(3) 干潟保全活動支援事業

水産資源の保護・培養のほか、水質浄化等の役割を持つ干潟は、公益的機能を持つ重要な資源であるが、近年、海洋環境の悪化等により機能が低下しているため、地区漁業者が中心となる活動組織が干潟等保全活動を行い、干潟等機能の回復と漁場環境の改善に努めた。

実施主体	実施場所	内 容	市負担金	備 考
(注1) 伊勢干潟 保 全 会	二見町 今一色 地先干潟	耕うん、保護区域の設定、稚貝等の沈着促進、浮遊・堆積物の除去、モニタリング など	円 162,000 (注2) (1,080,000)	平成28年度 ～令和2年度 までの5か年 の活動
村松浅場 保 全 会	村松町 地先浅場	稚貝等の沈着促進、機能発揮のための生物移植、母藻の設置、モニタリング	円 228,000 (注2) (1,520,000)	平成28年度 ～令和2年度 までの5か年 の活動
計	2件	—	円 390,000 (注2) (2,600,000)	—

(注1) 令和2年2月6日付活動休止

(注2) 補助対象事業費(国70%、県15%、市町15%)

(4) 漁業近代化資金利子補給補助金

東日本大震災で甚大な被害を受けた漁業者の漁業近代化資金災害資金借りに生じる利子を補給し、負担を軽減することにより、漁業経営の再生を支援した。

資 金 名	件 数	借入残高	利子補給額	備 考
漁業近代化資金(災害資金)	件 6	円 3,837,534	円 28,781	年0.75%の利子を補給

(5) 栽培漁業の指導・推進

伊勢湾漁業協同組合が取り組むクルマエビ、ヒラメ、ナマコの種苗放流について、放流適地・放流方法について指導した。

なお、平成17年度に完成した伊勢湾南部中間育成施設(県営)でのクルマエビの中間育成が実施され、放流サイズが大きくなり、生残率も向上している。

(6) アサリ勉強会

伊勢市の漁業の中心であったアサリ採貝漁業は、昭和60年頃をピークに経営体数、漁獲量がともに減少の一途をたどっており、その状況を打開するために、漁協・漁業者と協働で、平成21年2月に発足した「アサリ勉強会」や、漁連・漁協・漁業者・県等と連携する中で、平成22年3月に発足した「三重県あさり協議会」を通じて、資源確保や生産力向上のため、問題・課題の把握からその解決策の検討・実施に向けて取り組んでいる。

また、平成27年から平成29年にかけて開催された伊勢湾再生を考える三重沿岸の勉強会では、調査、シミュレーションにより伊勢湾奥部が親貝の生息域、三重県南部が稚貝の生息域であること確認しており、①鈴鹿地先、②宮川河口沖、③四日市港沖へ干潟造成することが望ましいと結論づけられた。

令和元年10月1日には、伊勢湾内のアサリ資源回収に向けた積極的な支援を国へ働きかけていただくよう三重県漁港漁場協会へ要望したところ、同協会により令和元年11月14

日・15日に水産庁へ要望活動が行われた。

### 3 執行委任

#### (1) 委託関係

所 属	施 行 場 所	委 託 名	委 託 概 要	金 額
維 持 課	伊 勢 市 地 内	(注) アサリ稚貝放流業務委託	稚貝放流 一式	円 1,200,000

(注)維持課から執行委任

## ○ 漁港管理関係

### 1 漁港の施設

漁 港 名	種 別	外郭施設		係留施設	
		元年度末 現在	30年度末 現在	元年度末 現在	30年度末 現在
(注) 大 淀	第 1 種	m 342	m 342	m 424	m 424
村 松	〃	1,403	1,403	487	487
江	〃	1,564	1,564	261	261
松 下	〃	503	503	101	101
豊 北	第 2 種	5,868	5,868	1,825	1,825
計	—	9,680	9,680	3,098	3,098

(注)大淀漁港の管理者は明和町(昭和53年3月31日締結の協定により、伊勢市は大堀川右岸の事業に要する費用を負担し、両漁業者が共通して利用する水域施設の事業については、協議により負担割合を決定することとなっている。)

表中の施設延長は、伊勢市負担分。

### 2 漁港区域内樋門管理経費

#### (1) 樋門

##### ア 三重県県土整備部所管樋門操作業務委託

樋 門 名	所 在 地	委 託 先	管理委託料
江 川	有 滝 町	有 滝 町 会	円 24,700
社 護 神	〃	〃	16,500
計	2樋門	—	41,200

##### イ 市所管樋門操作業務委託

樋 門 名	所 在 地	委 託 先	管理委託料
西条第一	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 16,500
浦ノ山	〃	土路区町会	16,500
墓ノ浦	〃	〃	20,600
里 浦	〃	〃	16,500
イナ川	有 滝 町	有 滝 町 会	16,500
亀 池	村 松 町	村 松 町 会	24,700
計	6樋門	—	111,300

(2) 陸こう門

異常気象等による洪水防止のため、漁港区域及び海岸保全区域内に存在する陸こうの維持管理及び操作を次のとおり委託した。

ア 市所管陸こう門操作業務委託

陸こう名	所在地	委託先	委託料
西条第1～6陸こう門	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 29,160
村松第1～8陸こう門	村松町	村松町会	38,880
有滝第1～6陸こう門	有滝町	有滝町会	29,160
土路第1～5陸こう門	東豊浜町	土路区町会	24,300
東大淀第1・2陸こう門	東大淀町	東大淀町会	9,720
計	5件	—	131,220

3 漁港・海岸維持管理事業

伊勢市が管理する施設の修繕及び点検業務を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
有滝町内 地内 ほか	伊勢市漁港海岸環境整備業務委託	漂着物除去 一式	円 189,200	31. 4. 26	2. 2. 6
二見町内 江地内	漂流船撤去業務委託	漂流船撤去 一式	64,800	元. 5. 23	元. 6. 5
東豊浜町 地先	豊北漁港標識灯保守点検業務委託	標識灯点検 3基	99,000	元. 9. 18	元. 10. 29
東豊浜町 地内	豊北漁港清掃業務委託	清掃業務 一式	99,000	元. 10. 15	元. 10. 25
〃	豊北漁港漂着物等処理業務委託	漂着物等処理業務 一式	99,000	2. 1. 9	2. 1. 24
有滝町内 地内 ほか	豊北漁港管理道路清掃業務委託	清掃業務 一式	99,000	2. 3. 24	2. 3. 27
計	6件	—	650,000	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
有滝町内 地内	豊北漁港有滝物揚場修繕工事	物揚場修繕 一式	円 97,200	31. 4. 8	31. 4. 15
東大淀町 地先	大淀漁港海岸東屋撤去工事	東屋撤去 一式	637,200	元. 6. 11	元. 8. 9
有滝町内 地内	豊北漁港有滝照明灯修繕工事	照明灯修繕 1基	71,280	元. 8. 27	元. 9. 13
東豊浜町 地内	豊北漁港土路第2堤防ほか修繕工事	堤防修繕 一式	440,000	元. 10. 10	元. 11. 28
有滝町内 地内	豊北漁港有滝照明灯修繕(その2)工事	照明灯修繕 一式	99,000	元. 11. 11	元. 12. 11

有滝町 地内	豊北漁港有滝照明灯修繕（その3）工事	照明灯修繕 一式	円 52,800	元. 12. 12	元. 12. 26
東豊浜町 地内	豊北漁港土路照明灯修繕工事	〃	29,150	2. 2. 27	2. 3. 6
有滝町 地先	豊北漁港浮棧橋照明灯修繕工事	〃	56,100	2. 3. 19	2. 3. 25
計	8件	—	1,482,730	—	—

#### 4 水産物供給基盤機能保全事業

漁港施設の老朽化が著しいことから、機能保全計画に基づき効率的・効果的な施設の長寿命化を行った。

##### （1）委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 松下地内	松下漁港南護岸ほか測量業務委託	測量業務 一式	円 627,000	元. 9. 11	元. 10. 10
〃	松下漁港南護岸ほか設計業務委託	設計業務 一式	4,400,000	元. 10. 25	2. 1. 31
計	2件	—	5,027,000	—	—

##### （2）工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
村松町 地先	（注1） 村松漁港浚渫工事	漁港浚渫 5,614 m <sup>2</sup>	円 22,984,480 【契約額】 39,534,480 [平成30年度] 16,550,000 [令和元年度] 22,984,480	31. 2. 8	元. 5. 27
東大淀町 地先	（注2） 大淀漁港南防波堤 保全工事	防波堤改修 42m	43,638,480 【契約額】 43,638,480 [平成30年度] 0 [令和元年度] 43,638,480	31. 3. 22	元. 7. 5
有滝町 地内	豊北漁港有滝物揚場 保全工事	上部コンクリート工 L=251m	8,508,500	元. 11. 22	2. 2. 27
東豊浜町 地内 ほか	豊北漁港土路西条墓地 道路ほか保全工事	舗装工 2,213 m <sup>2</sup>	13,984,300	元. 12. 6	2. 3. 9

村松町 地先	(注3) 村松漁港浚渫工事	漁港浚渫 9,575 m <sup>2</sup>	円 17,000,000 【契約額】 45,995,400 [令和元年度] 17,000,000 [令和2年度] 28,995,400	2. 2. 7	2. 6. 30
東大淀町 地先	(注3) 大淀漁港南防波堤 保全工事	防波堤改修 47m	16,920,000 【契約額】 47,307,700 [令和元年度] 16,920,000 [令和2年度] 30,387,700	2. 2. 21	2. 6. 22
計	6件	—	123,035,760	—	—

※合計は、各行の最上段を合算。

(注1) 平成30年度から一部繰越

(注2) 平成30年度から繰越

(注3) 令和2年度へ一部繰越

## ○ 災害復旧事業

### 1 農地・農業用施設災害復旧事業

令和元年台風第19号により被災した箇所への復旧を行い、施設の機能回復を図った。

#### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
上野町 地内	上野町地内潜水橋撤去工事に伴う設計業務委託	橋梁撤去設計一式	円 1,343,100	2. 1. 8	2. 3. 27

#### (2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
前山町 地内	(注) 前山町地内災害復旧工事	ブロック積 44 m <sup>2</sup>	円 0 【契約額】 2,844,600 [令和元年度] 0 [令和2年度] 2,844,600	2. 2. 28	2. 5. 15

(注) 令和2年度へ繰越

(3) 重機借上

	施行場所	金額
重機借上	上野町地内ほか9件	円 12,797,510

2 林業用施設災害復旧事業

令和元年台風第19号により被災した箇所の復旧を行い、施設の機能回復を図った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
横輪町地	飛滝林道土砂等撤去工事	土砂等撤去一式	円 99,000	2. 2. 3	2. 2. 20
矢持町地	冷水林道土砂等撤去工事	〃	99,000	2. 2. 5	2. 2. 25
〃	古屋林道土砂等撤去工事	〃	99,000	2. 2. 14	2. 3. 2
〃	藤谷林道陥没修繕工事	陥没修繕一式	38,500	2. 2. 17	2. 3. 3
横輪町地	(注) 林道ホラ線災害復旧工事	ブロック積 31.9 m <sup>2</sup>	0 【契約額】 2,191,200 [令和元年度] 0 [令和2年度] 2,191,200	2. 2. 28	2. 5. 12
計	5件	—	335,500	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注) 令和2年度へ繰越

(2) 重機借上

	施行場所	金額
重機借上	矢持町地内ほか1件	円 1,678,710

(3) 負担金

令和元年度台風第19号により被災した伊勢市鳥獣被害防止対策協議会事業にて伊勢市上野町に設置した獣害防止柵について、協議会へ負担金を支出し、被災箇所の修繕を行った。

伊勢市鳥獣被害防止対策協議会事業負担金 4,074,900円



## ○ 他課関係依頼

他課から依頼があった次の業務について、その設計及び監督を行った。

所 属	施 行 場 所	工 事 名	工 事 概 要	金 額
観光振興課	中島2丁目 地内ほか	第67回伊勢神宮奉納全国 花火大会施設工事	準備工 一式 放揚施設工 一式 栈敷工 一式 会場周辺安全施設工 一式 場内施設工 一式 付帯工 一式	円 31,736,880
〃	〃	第67回伊勢神宮奉納全国 花火大会電気工事	電灯設備 一式 仮設工事 一式	4,383,720
スポーツ課	村松町 地内	北浜スポーツグラウンド防 球ネット改修工事	防球ネット改修 一式	2,797,200
観光振興課	吹上1丁目 地内	伊勢市駅手荷物預かり所看 板設置工事	看板設置工 1基	682,000
〃	二見町江 地内	二見町江地内案内板撤去工 事	案内板撤去 1基	555,000
計	5件	—	—	40,154,800

# 観 光 振 興 課

## ○ 観光施設管理運営事業

### 1 海水浴場管理運営事業

#### (1) 海水浴場の運営

明治15年に「日本第一号の公設海水浴場」として始まった二見浦海水浴場を開設した。

また、開設前には二見町旅館組合等の観光関係団体、小中学校、地域住民の協力により海岸清掃を実施し、開設中には海水浴場の活性化を図るため、イベントを開催した。

海水浴場開設期間中に幅広い利用促進を図るため、二見浦サマービーチハウス更衣室及び二見浦海水浴場駐車場の使用料を無料とした。

「二見サマーフェスティバル2 Days」と称して、二見浦海水浴場活性化を目的とした無料体験イベントを実施するなど、来場者数が大きく増加し、満足度向上に寄与した。

ア 開設期間：令和元年7月6日（土）～8月31日（土）

（天候不良により4日閉鎖。開設日数53日。）

イ 海水浴客数（延べ）：16,210人

ウ 駐車台数：2,730台（普通車 2,654台、二輪車 76台）

エ 収入額：210,282円（内訳 ビーチハウス利用料 210,282円）

#### (2) 海水浴場の管理運営業務

海水浴場の管理運営は、（公社）伊勢市観光協会へ委託し、駐車場管理、監視、巡視、救護等を行った。また、開設期間中は、遊泳者の安全確保のために伊勢湾漁業協同組合へ委託し、防護フェンスを設置した。

ア 委託先：（公社）伊勢市観光協会

イ 委託期間：令和元年5月17日～9月6日

ウ 委託金額：3,388,176円

#### (3) 海水浴場の環境整備

当課管理地の二見浦海水浴場松林内にある設備の経年劣化が著しいことや、利用者の利便性の向上を考え、シャワー室の改修及び老朽化したビーチハウスの撤去工事を行った。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町荘地内	(注) 二見浦サマービーチハウス改修工事	ビーチハウス1階部分の更衣室機能の新設	円 4,837,320	31. 4. 26	元. 6. 24
〃	二見浦サマービーチハウス更衣室誘導灯新設工事	ビーチハウス更衣室内誘導灯の新設	324,000	元. 6. 14	元. 7. 5

二見町 庄地内	二見浦サマービーチハウス非常警報装置新設工事	ビーチハウス内消防設備の新設	円 334,800	元. 6. 26	元. 7. 5
〃	二見浦サマービーチハウス更衣室改修工事	更衣室内警報ランプ付きブザーの設置	476,798	元. 7. 18	元. 7. 26
〃	(注) 二見浦海水浴場レストハウス解体工事	レストハウス解体	14,472,700	元. 12. 6	2. 3. 18
〃	二見浦海水浴場シャワー設備電気配線取替修繕工事	シャワー設備電線の断線並びに漏電ブレーカーの取替修繕工事	240,548	2. 2. 10	2. 3. 13
〃	二見浦海水浴場園路等改修工事	松林内園路等の新設工事	1,265,000	2. 2. 17	2. 3. 18
〃	二見浦海水浴場ビーチハウス周辺整地工事	松林切株撤去及び整地	341,000	2. 3. 19	2. 3. 27
計	8件	—	22,292,166	—	—

(注) 営繕課施行

## ○ もてなし心醸成事業

### 1 バリアフリー観光向上事業

全国的に高齢化が進み人口が減少していく中、高齢者や身体の不自由な方なども含む誰もが観光旅行を楽しむことができる体制を整え、観光客数を増加させることを目的に、平成23年度から受入環境向上のための取組を行っている。

#### (1) 伊勢おもてなしヘルパー事業負担金

高齢者や身体の不自由な方が内宮を安心して訪れることができる環境を整えるため、平成27年5月に関係団体(※)で「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」を設立し、平成29年2月にサービス提供を開始した。

令和元年度は、既存ヘルパーのスキルアップ研修に加えて、皇學館大学生を対象としたヘルパー育成研修を実施し、新たに8名のヘルパーを認定した。

また88件の利用に対し、185名のヘルパーが出動した。

(※) 関係団体：(公社)伊勢市観光協会、伊勢商工会議所、皇學館大学、伊勢おほらい町会議、NPO法人伊勢志摩バリアフリースターセンター、伊勢市(順不同)

#### (2) バリアフリー観光情報発信

##### ア 雑誌掲載による情報発信

伊勢志摩地域の情報に特化した雑誌1誌に8ページの特集記事を掲載、その他旅行雑誌等9誌に1ページの広告を掲載し、バリアフリー観光情報を発信した。

<掲載雑誌>

【8ページ特集記事】

伊勢志摩デイズ vol. 2（令和元年 12 月発売 50,000 部）

【1 ページ広告】

春夏秋冬ぴあ（令和元年 12 月発売 関西版 40,000 部・首都圏版 35,000 部）

長久手・日進・名東 食本（令和 2 年 1 月発売 20,000 部）

春ぴあ（令和 2 年 2 月発売 関西版 40,000 部・東海版 35,000 部）

まっふる伊勢志摩（令和 2 年 2 月発売 全国版 145,000 部）

美術館&博物館さんぽ（令和 2 年 2 月発売 東海版 22,000 部）

日帰りドライブ（令和 2 年 3 月発売 東海版 40,000 部）

東海から行く！春夏の絶景（令和 2 年 3 月発売 東海版 20,000 部）

イ ウェブサイト事業

身体の不自由な方が伊勢の観光を楽しめるよう、個々の身体状況に合わせて「バリアフリーマップ」の作成ができる機能などを備えたウェブサイト（平成26年度作成）の情報更新を行った。

ウ バリアフリーマップの印刷

身体の不自由な方などあらゆる観光客が伊勢のまち歩きに使用できるよう、ウェブサイト内にも掲載しているバリアフリーマップを印刷し、観光案内所等で配布した。

増刷部数：内宮 2,500部、外宮 2,500部

2 案内ガイド連携事業

案内人の質の向上、情報共有及び一体感の醸成を目的とした市内観光案内ガイド団体の連絡協議会「伊勢たびナビの会」に参画し、事務局を担った。

令和元年度は、ガイド団体の構成員を対象とした危機管理対応とバリアフリーの研修会、横輪地区及び明和町での現地研修（ガイド体験等）を実施した。また、PR活動に使用するマップの増刷等を行った。

内 容	開 催 日	開 催 場 所	参加数
危機管理対応研修会	元. 8. 23	伊勢市防災センター	人 44
バリアフリー研修会	元. 11. 19	伊勢商工会議所	27
現地研修会（横輪地区）	元. 12. 20	横輪町	20
現地研修会（明和町）	2. 2. 19	明和町 斎宮周辺	48

3 外国人観光客受入強化事業

訪日外国人旅行者数の増加に伴う、伊勢市を訪れる外国人観光客の増加を見込んで、受入環境の整備等を行った。

（1）観光案内所の受入体制強化

平成 28 年度に市内 5 か所全ての観光案内所が外国人観光案内所（注）に認定されていることから、英語対応可能な案内所常駐職員を増員するなど、外国人観光客の受入体制強化を行った。令和元年度は、宇治浦田観光案内所及び二見浦観光案内所の外国人観光案内所の認定更新を行った。

<外国人観光案内所認定状況>

カテゴリー2：伊勢市駅、宇治山田駅、宇治浦田、外宮前観光案内所

カテゴリー1：二見浦観光案内所

(注) 外国人観光案内所：J N T O（日本政府観光局）認定の外国人対応可能な観光案内所。カテゴリー2は英語対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供できることが条件。カテゴリー1は常駐でなくても何らかの方法で英語対応可能で、地域の案内を提供できることが条件。三重県内でカテゴリー2の認定を受けている施設は、当市の4施設、志摩市・鳥羽市の各1施設の計6施設である。

(2) 外国人観光客実態調査の実施

伊勢を訪れた外国人観光客の実態を把握するため、市内観光案内所及び宿泊施設で留置法によりアンケート調査を実施した。なお、令和2年1月以降も引き続き同様の調査を実施している。

アンケート実施期間：平成31年1月～令和元年12月

調査地点：観光案内所5か所、市内宿泊施設12か所

サンプル数：342

(3) 伊勢志摩国立公園日英併記案内整備工事

国立公園を保護するだけでなく、観光資源として活用し、訪日外国人観光客の来訪を見越した受入環境整備をしていく国の方針に沿って、伊勢志摩国立公園に属する朝熊山への外国人観光客の周遊を促進するため、朝熊駅及び朝熊山登山口周辺に日本語と英語を併記した案内看板を整備した。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
朝熊町内	(注) 伊勢志摩国立公園日英併記案内整備工事	案内サイン設置 8か所	円 4,799,300	元. 12. 27	2. 3. 27

(注) 基盤整備課施行

4 災害に強い観光地づくり事業

伊勢おはらい町会議が平成22年度から取り組んでいる防災プロジェクトが9年目を迎え、活動している中で様々な課題が出てきていることから、皇學館大学と連携して、授業科目「伊勢志摩共生学実習」及び学生が地域の課題解決を体験的に学ぶ学習プログラム「C L L（コミュニティ・ラーニング・ラボ）活動」の一環として、大規模災害時における観光客の防災対策について学生らとともに検討を行った。市も、この活動に調整段階から参画し、図上訓練や避難訓練等に参加した。

日時	内容	会場
元. 7. 25	伊勢志摩共生学実習講義	皇學館大学
元. 10. 20	進修まちづくり協議会避難訓練参加	進修小学校
元. 12. 10	観光防災講習会参加（(公社)伊勢市観光協会主催）	いせ市民活動センター
2. 2. 20	おはらい町避難訓練	おはらい町周辺

## ○ 観光一般事業

### 1 案内所管理運営経費

#### (1) 観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所の運営

伊勢市駅、宇治山田駅、宇治浦田、二見浦、外宮前の各観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所における運営管理業務を、(公社)伊勢市観光協会に委託して実施した。

<観光案内所運営管理業務委託>

委託先：(公社)伊勢市観光協会

委託期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

委託金額：35,181,394円（うち案内所管理運営経費 24,377,226円

外国人観光客受入強化事業 10,804,168円）

<観光案内所の利用状況（単位：件）>

#### 伊勢市駅観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	7,650	8,123	5,967	5,659	7,754	6,391	5,835	6,770	6,025	6,067	4,578	3,117	73,936
うち外国人	419	386	356	392	430	338	488	438	369	229	171	102	4,118

#### 宇治山田駅観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	1,809	1,908	1,256	971	1,277	1,036	979	1,549	1,106	1,159	851	579	14,480
うち外国人	49	40	46	53	49	22	51	64	73	45	28	6	526

#### 宇治浦田観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	5,980	5,687	3,909	3,063	3,571	1,812	1,249	1,896	2,295	2,444	1,253	1,018	34,177
うち外国人	108	58	44	63	19	23	15	47	45	45	9	3	479

#### 二見浦観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	1,280	2,207	1,418	1,143	1,757	1,628	1,511	1,598	1,355	2,088	1,256	778	18,019
うち外国人	125	90	86	113	88	58	108	118	104	93	41	11	1,035

#### 外宮前観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	7,252	7,799	4,398	4,011	4,005	4,986	4,694	5,512	5,055	5,715	3,628	2,686	59,741
うち外国人	257	180	116	218	140	156	220	233	172	115	84	37	1,928

<伊勢市駅手荷物預かり所の取扱い個数（単位：個）>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
荷物預かり	2,921	4,156	1,818	1,676	2,712	2,888	2,270	4,042	2,193	2,435	2,508	801	30,420
宿泊施設配送	1,668	1,929	1,238	1,129	1,641	1,727	1,692	2,007	1,112	1,180	1,112	541	16,976
計	4,589	6,085	3,056	2,805	4,353	4,615	3,962	6,049	3,305	3,615	3,620	1,342	47,396

(2) 清掃業務

観光案内所は観光客を最初に迎える場所であることから、美化に努めるため、例年行っている年2回の定期清掃及びトイレと喫煙所の日次清掃に加え、エアコンの分解洗浄を行った。

ア 観光案内所等清掃業務委託

委託期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

(契約期間 平成31年3月6日～令和2年3月31日)

委託金額：3,356,512円

定期清掃箇所：市内観光案内所4か所、伊勢市駅手荷物預かり所

日次清掃箇所：トイレ 宇治浦田観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所

喫煙所 宇治浦田街路広場、宇治山田駅前広場

イ 伊勢市観光案内所及び手荷物預かり所エアコン分解洗浄業務委託

委託期間：令和元年10月31日～令和元年12月28日

委託金額：358,600円

清掃箇所：市内観光案内所4か所、伊勢市駅手荷物預かり所

(3) 車いすの貸し出し

高齢者や身体の不自由な観光客が安心して市内観光できるよう、伊勢市駅観光案内所と宇治浦田観光案内所で、車いすの無料貸し出しを行った。

<車いすの貸し出し状況（単位：台）>

	伊勢市駅	宇治浦田
保有台数	3	7
貸出合計台数	142	760

(4) ベビーカーの貸し出し

小さなお子さま連れの観光客が手軽に市内観光を楽しめるよう、市内各観光案内所で、ベビーカーの無料貸し出しを行った。

<ベビーカーの貸し出し状況（単位：台）>

	伊勢市駅	宇治山田駅	宇治浦田	二見浦	外宮前
保有台数	1	1	2	1	1
貸出合計台数	45	10	118	0	16

(5) レンタサイクル事業

市内周遊を促進するため、(公社)伊勢市観光協会が実施するレンタサイクル事業を宇治山田駅観光案内所、外宮前観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所で行った。

<レンタサイクルの利用状況(単位:台)>

	宇治山田駅	外宮前	手荷物預かり所
保有台数	5	13	25
貸出合計台数	112	1,339	2,045

(6) 手荷物預かり所施設維持管理

伊勢市の玄関口であるJR伊勢市駅に隣接する伊勢市駅手荷物預かり所は、建物正面外壁の構造物の内部腐食により壁の表面に錆が滲み、多くの来訪者の目に触れる施設に相応しくない外観となっていた。このため、腐食部材の撤去・修復と外壁の塗り直しを行った。また、看板の破損により、収納可能な新看板の設置工事を行った。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
吹上1丁目内	(注1) 伊勢市駅手荷物預かり所外壁塗装工事	外壁塗装工 一式	円 3,148,200	元. 6.14	元. 8.27
〃	(注2) 伊勢市駅手荷物預かり所看板設置工事	看板設置工 一式	682,000	元. 9.24	元. 10.31
計	2件	—	3,830,200	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 農林水産課施行

2 観光協会負担金

(公社)伊勢市観光協会は同業者組合の枠を超え、広く市内観光産業活性化のために活動している。また、公益社団法人という位置付けから、公平性を保ちつつ行政よりも柔軟な動きが可能であり、変化の激しい観光分野の事業実施に不可欠な存在となっている。このため、平成31年4月1日に(公社)伊勢市観光協会との覚書を改定した。覚書の内容は、財政基盤安定化を目的とした事務局人件費の一部負担(負担率35%)、市との協働事業の事務費負担(過去の経過と自主性を考慮して決定した負担率)等となっている。令和元年度は、この覚書の内容に基づき支援を行った。

3 その他事業

(1) スポーツ関連行事もてなし事業

ア 秩父宮賜杯第51回全日本大学駅伝対校選手権記念大会への応援協力

熱田神宮西門前から伊勢神宮内宮宇治橋前の8区間106.8kmを結ぶ大会が、令和元年11月3日(日)に開催された。その際、市内の太鼓団体に沿道での選手の歓迎応援を依



頼するなどして大会を盛り上げた。

#### イ 第13回美し国三重市町対抗駅伝への応援協力

県庁前から三重交通Gスポーツの杜伊勢までの10区間42.195kmを結ぶ大会が、令和2年2月16日（日）に開催された。その際、市内の太鼓団体と伊勢市女性団体連絡協議会に沿道での選手の歓迎応援を依頼したほか、ゴール会場前には各市町ののぼりを設置し、トップチームのゴール時や度会橋通過時に景気花火を打ち上げるなどして大会を盛り上げた。

## ○ 観光振興基本計画推進事業

### 1 観光振興基本計画推進事業

#### (1) 伊勢市観光振興基本計画に基づく取組の検証

伊勢市観光振興基本計画推進委員会及び同委員会内に設置した推進会議及び検証部会で、令和元年度の取組の検証等を行った。

開催日	会議名	主な内容	出席者数
元. 7. 26	第1回全体会議	委員長及び副委員長の選任 ほか	人 12
2. 3. 19 ～ 3. 27	第1回検証部会会議（書面開催）	計画の検証について （令和元年度の取組）	8 （決議数）

#### (2) 伊勢市観光客実態調査【債務負担行為】

観光客の旅行目的、滞在種別（日帰り・宿泊）、来訪手段、旅行費用、満足度等、当市を訪れる観光客の行動実態を明らかにするため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に沿った形で、伊勢を訪れた観光客に対面式の聞き取り調査を実施した。

調査地点：外宮周辺、内宮周辺、二見、河崎の市内観光地域4か所

調査実施日・サンプル数：

（1期）平成31年3月30日、4月13日 363（うち 市民サンプル23）

（2期）令和元年7月28日、8月24日 613（うち 市民サンプル34）

（3期）令和元年10月20日 378（うち 市民サンプル23）

（4期）令和元年12月21日 391（うち 市民サンプル11）

委託期間：平成30年12月5日～令和2年3月31日

委託金額：3,747,384円

## ○ 旅客受入推進事業

### 1 旅客受入基盤整備事業

#### (1) 市内周遊促進基盤整備事業

朝熊山へ観光に訪れてもらうため、三重交通（株）と協働で参宮バスを運行した。令和元年度は、観光地としての朝熊山の認知度を高め、山上への唯一の公共交通機関である参宮バ

スの利用者の増加につなげるため、朝熊山周辺の観光スポット紹介に特化した利用促進チラシを作成し、パンフレット送付希望者への送付や市内外での各種イベント等での配布を行った。

< 参宮バス利用状況（単位：人） >

発 地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
山上広苑	606	910	388	301	556	590	458	564	575	1,053	467	280	6,748
近鉄 五十鈴川駅	285	434	271	224	407	459	306	397	382	671	375	218	4,429
計	891	1,344	659	525	963	1,049	764	961	957	1,724	842	498	11,177

(2) 御代替わり奉祝特別企画

4月下旬から5月にかけての大型連休中に、伊勢地域観光交通対策協議会、三重交通株式会社と協同で実施する「御代替わり奉祝特別企画」として、外宮前から内宮前の路線バス無料利用券を配布し、市内の周遊性向上を図った。

利用券作成枚数：40,000枚

配布枚数：25,140枚

利用枚数：19,299枚

2 観光客滞在環境快適化事業

(1) 宇治浦田街路広場公衆トイレ新築事業（旧 内宮周辺トイレ整備事業）【繰越明許】

近年の伊勢市の公衆トイレを取り巻く環境の変化（参拝者数の増加や洋式便器の普及、高速道路SA等のトイレの美装化等）により、観光客や近隣店舗、関係団体等から内宮周辺の既存トイレに対し、「数が足りない」「汚い」「臭い」などの苦情や意見が寄せられている。

そのため、平成25年度に実施した伊勢市バリアフリー観光旅行調査等の結果も踏まえ、宇治浦田街路広場に公衆トイレ新設した。（令和元年7月17日運用開始）

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
宇治浦田 1丁目 地内	(注1)(注2) 宇治浦田街路広場公衆トイレ (仮称)新築工事	鉄骨造 平屋建 延べ面積 190㎡	円 42,658,600 【契約額】 69,438,600 [平成30年度] 26,780,000 [令和元年度] 42,658,600	30. 9. 21	元. 6. 28
〃	宇治浦田街路広場公衆トイレ 手すり取付工事	手すり取付工 一式	316,440	元. 7. 25	元. 8. 8
〃	宇治浦田街路広場公衆トイレ 案内整備工事	案内看板整備工 一式	473,000	2. 2. 13	2. 3. 23
計	3件	—	[平成30年度] 26,780,000 [令和元年度] 43,448,040	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 平成30年度から繰越

(2) 宇治浦田観光案内所授乳室等改修工事

令和元年7月に宇治浦田街路広場公衆トイレが新設され、付近のトイレ環境の改善及び基数の充実が図られたことから、宇治浦田観光案内所内のトイレ区画を、倉庫及び授乳室へと改修した。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
宇治浦田 1丁目 地内	(注) 宇治浦田観光案内所授乳室 等改修工事	改修工事 一式	円 7,803,400	元. 9. 6	元. 11. 19

(注) 営繕課施行

(3) 鳥居型モニュメント照明設備改修工事

本体新設時(平成5年)に整備された照明設備の老朽化に伴い、改修工事を行った。LED照明を採用することで、耐久性の向上及び配光の改善を図った。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
楠部町 地内	(注) 鳥居型モニュメント照明設 備改修工事	照明設備改修 一式	円 4,686,000	元. 7. 19	元. 10. 16

(注) 営繕課施行

(4) 観光地における分煙環境整備事業

当市を訪れる観光客を含めた喫煙者が利用する喫煙所を、市内主要駅周辺や市営宇治駐車場付近に整備することにより、路上喫煙を防止し、タバコを吸う人も吸わない人も快適に過ごせる分煙環境の実現を図った。

令和元年度は、受動喫煙防止を啓発する標識と、市条例による路上喫煙禁止区域の設定に伴う喫煙所誘導看板を、それぞれ設置した。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
岩淵 2丁目 地内ほか	伊勢市喫煙所標識設置工事	標識設置工 一式	円 90,200	元. 11. 29	元. 12. 6
〃	路上喫煙禁止区域周辺喫煙 所案内看板設置工事	看板設置工 一式	15,400	2. 3. 13	2. 3. 27
計	2件	—	105,600	—	—

## ○ 旅客誘致受入宣伝事業

### 1 広域連携事業

#### (1) 伊勢志摩国立公園の振興

(一財)伊勢志摩国立公園協会、伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会及び国立公園関係都市協議会に参画し、広域での連携を強化した。

また、国立公園関係都市協議会においては、国立公園関係都市に共通する諸問題の解決や国立公園の整備促進に関する協議、国への要望等を行った。

#### (2) 伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム 2020

平成 28 年 7 月に伊勢志摩国立公園を含む全国 8 つの国立公園が環境省の「国立公園満喫プロジェクト」における先導的モデルの一つに選ばれ、世界水準の「ナショナルパーク化」を目指すこととなった。それに伴い、平成 28 年 12 月に環境省、三重県等とともに策定した「伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム 2020」に基づき、伊勢志摩国立公園管内の景観・環境等の整備を進めた。

また、エコツーリズムを核とした地域づくりを目的として、平成 30 年 2 月 27 日付で設立された伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会にも設立準備段階から参画し、下部組織として設けられた 4 つの部会（マーケティング・事業・SDGs・人材育成）においても、マーケティング及び事業の 2 部会に参画するなど、積極的に広域で連携した取組を進めた。

### 2 スポーツ・MICE 誘致推進事業

市内での各種スポーツ大会や合宿、会議等を誘致するため、市内宿泊者数に応じて伊勢市集大会・スポーツ合宿誘致補助金を交付した。

申請団体：88 団体

補助金額：19,426,000 円

宿泊者数（延べ）：22,552 人

### 3 観光客受入環境創出事業

#### (1) 伊勢っ子育て事業

観光客とのふれあいを通じ、子どもたちに伊勢の魅力を知ってもらうことを目的に、平成 27 年度に開始した。令和元年度は、公募により集まった市内小学校 5、6 年生の伊勢っ子 20 名が、二見興玉神社及び伊勢市駅周辺で観光客のお出迎え活動を行ったほか、学習会として倭姫宮及び神宮徴古館で現地学習を行った。事業実施にあたっては、皇學館大学の学生ボランティアと地域のまちづくり団体等に協力いただいた。

内 容	開 催 日	開 催 場 所	参加児童数
オリエンテーション	元. 6. 16	御菌公民館 講堂	人 19
第1回お出迎え活動	元. 6. 30	二見興玉神社	18
学習会	元. 8. 25	倭姫宮、神宮徴古館	15
第2回お出迎え活動	元. 11. 17	J R伊勢市駅前広場	15
学習会・卒業会	2. 2. 9	御菌公民館 講堂	14

(2) 伊勢市駅前広場等へのイルミネーション設置

公共交通機関を利用して当市を訪れる観光客等の玄関口であるJR伊勢市駅前広場、近鉄宇治山田駅前広場及び宿泊施設や新規飲食店の開業により通行量の増加が見込まれる昭和通りの樹木等にLEDイルミネーション装飾を設置し、駅前の賑わいの創出、観光客受入のための光の演出を行った。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
吹上1丁目 地内ほか	(注) 伊勢市駅前広場 ほかイルミネーション設置工事	電源設備工設置工一式 電源設備工撤去工一式 イルミネーション装飾工一式 イルミネーション撤去工一式	円 2,361,700	元.11.8	2.3.6

(注) 維持課施行

(3) 案内サイン整備事業

観光客が散策、周遊等をしやすい環境の整備及び案内看板の適正な管理を行うため、案内看板の撤去を行った。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町江内 地内	(注) 二見町江案内板撤去工事	案内板撤去工一式	円 550,000	2.2.14	2.3.10
二見町茶屋 地内	二見町看板設置工事	誘導標識設置工一式	68,200	2.2.15	2.3.23
計	2件	—	618,200	—	—

(注) 農林水産課施行

(4) (公社)伊勢市観光協会との協働事業

次の事業を(公社)伊勢市観光協会と協働で実施した。

ア 春まつり

日本の桜100選にも選ばれる宮川堤の桜の開花時期に合わせ、桜のライトアップや駐車場対策、仮設トイレの設置等を実施した。

開催日：平成31年3月29日(金)～4月10日(水)

会 場：宮川堤周辺

イ 第15回日本観光交流・伊勢会議及び第51回日本観光祈願祭

国内の観光関係者が伊勢に集い、観光の意義と重要性を認識し、健全な観光を推進することを目的に交流会や観光防災をテーマにした基調講演を実施した。

開催日：令和元年12月10日(火)

会 場：伊勢神宮外宮、いせ市民活動センター  
ウ 越年行事

冬至祭や全国から訪れる伊勢神宮年越し参り等のお客様への振る舞い等のおもてなしを実施した。

開催日：冬至祭 令和元年12月22日（日）

餅つき行事 令和元年12月25日（水）

年越餅贈呈 令和元年12月31日（火）～令和2年1月1日（水）

会 場：伊勢神宮外宮・内宮神域内

エ 伊勢の食文化調査・研究・開発事業

市内飲食店舗情報を掲載したパンフレットを増刷し、宿泊施設や観光案内所等での配布により、おもてなしと周遊及び消費を促進した。

作成部数：5,000部

オ マスコットキャラクター事業

（公社）伊勢市観光協会のマスコットキャラクター「伊勢まいりんくん」が伊勢のPRイベント等に参加し、幅広い客層に対するPR活動を実施した。

出演回数：28回

カ 観光振興研修事業

（公社）伊勢市観光協会及び伊勢商工会議所との三者協働で、観光の現場で活躍する方々を対象とした研修会「おもてなし基礎講座」を実施した。

<「おもてなし基礎講座」実施状況>

開催日	内 容	会 場	参加者数
元. 7. 11	おもてなし道電話対応編	いせ市民活動センター	人 48
元. 12. 2	視覚障がいのあるお客様へのおもてなし	伊勢商工会議所	昼の部：34 夜の部：18

（5）参宮木札事業

施行店舗の会の運営及び市民ボランティアが行う参宮木札配布の補助を行った。

## ○ 観光行事振興事業

### 1 第67回伊勢神宮奉納全国花火大会の開催

伊勢神宮奉納全国花火大会委員会に事務局として参画し、大会を開催した。

本大会は、北は秋田県から南は鹿児島県の全国各地から選抜された花火師が参加する競技花火大会であり、打上花火の部40組、スターマインの部9組の2部門で競われた。

大会当日は少雨であったが、競技大会ならではの格調、質ともに全国トップレベルの花火玉約10,000発を放揚した。

オープニングのスターメインに次いで、大会中盤には歌手の相川七瀬氏が神宮に奉納された楽曲「太陽と月の結び」に合わせ、大会提供スターメインが放揚された。また、グランドフィナーレのワイドスターメインは、歌手の藤井フミヤ氏が制作した楽曲「神宮式年遷宮イメージソング『鎮守の里』」に合わせて華やかに放揚した。

さらに、令和への改元と市立伊勢総合病院の開院を記念したスターメインを放揚した。「令和改元記念スターメイン」では、「<NHK>2020 応援ソング『パプリカ』」に合わせて放揚し、「新市立伊勢総合病院開院記念スターメイン」では、地元花火師がボーカルグループ GReeeeN の「キセキ」に合わせて放揚した。また、(株)BS-TBS において生中継を実施し、全国に本大会の映像を発信した。

環境に配慮した取組としては、101名のボランティアの協力による、ごみの持ち帰り及び分別ナビゲート活動を行った。

ア 開催日：令和元年7月13日（土）

イ 会場：宮川河畔（度会橋上流）

ウ 観覧数：約190,000人（うち 有料観覧者及び招待者 10,430人）

エ 工事関係（伊勢神宮奉納全国花火大会委員会発注）

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
中島2丁目 地内ほか	(注) 第67回伊勢神宮奉納 全国花火大会施設工事	準備工 一式 放揚施設工 一式 栈敷工 一式 会場周辺安全施設工 一式 場内施設工 一式 付帯工 一式	円 31,736,880	元. 5.17	元. 8.8
〃	(注) 第67回伊勢神宮奉納 全国花火大会電気工事	電灯設備 一式 仮設工事 一式	4,383,720	元. 5.23	元. 8.15
計	2件	—	36,120,600	—	—

(注) 農林水産課施行

## 2 野口みずき杯 2019 中日三重お伊勢さんマラソン大会の開催

三重県営サンアリーナを発着としたコースにて、伊勢市出身でアテネ五輪女子マラソン金メダリストの野口みずき氏を大会長に迎え、地域の活性化とスポーツ振興、そして健康づくりを目的とした「お伊勢さんマラソン」を開催した。

大会当日は、野口みずき大会長がコースの一部を参加者と一緒に走るなど大会を大いに盛り上げた。

ランニングの部において、2018大会の緊急搬送事案に対する反省を踏まえ、「メディカルランナー、メディカルボランティア」を新設し、参加者にとって、安心安全な大会を目指した。

大会参加者の募集は令和元年8月6日（火）に開始して、ウォークの部、ランニングの部、バリアフリーラン合わせて11,697人（公認の部除く）の申し込みがあった。

サンアリーナC駐車場への企業立地により、参加者の安全面を考慮して、ウォーク、バリアフリーランコースの一部変更を行った。

(1) 大会概要

ア 開催日：ウォークの部、バリアフリーラン 令和元年12月7日(土)

ランニングの部 令和元年12月8日(日)

イ 種目：ウォークの部 約6km バリアフリーラン 約1.8km

ランニングの部 5km・ハーフマラソン

※公認の部のみ10km(高校生男子)・3km(中学生女子)も実施

ウ コース：三重県営サンアリーナを発着地点とし、主に伊勢二見鳥羽ラインを走行する特設コース。ハーフマラソンの部については、国道23号を通り「おはらい町」や「野口みずき金メダルロード」の一部であるダイムスタジアム伊勢(倉田山公園野球場)付近も走行する。

エ 定員：ウォークの部 なし

バリアフリーラン 50人

(車いすを使用している方や視覚、知的、発達障がいのある方等を対象)

ランニング部 5km：2,300人 ハーフ：5,500人

(2) 参加申込者数(詳細)

ア 一般の部

単位：人

年代別	ランニング				ウォーク		バリアフリーラン		計
	5km		ハーフ		男	女	男	女	
	男	女	男	女					
10代未満	—	—	—	—	74	71	9	2	156
10代	6	4	14	4	68	86	16	12	210
20代	224	207	581	257	41	66	7	6	1,389
30代	320	192	889	287	79	125	7	6	1,905
40代	347	256	1,177	500	192	335	3	1	2,811
50代	282	264	1,058	414	216	584	3	0	2,821
60代	172	94	431	92	199	569	5	1	1,563
70代	75	19	97	7	191	330	1	2	722
80代以上	15	2	4	1	49	49	0	0	120
計	1,441	1,038	4,251	1,562	1,109	2,215	51	30	11,697
	2,479		5,813		3,324		81		
	8,292								

(注) ランニングの部の10代は大会当日18歳以上(高校生除く)の方



イ 公認の部

単位：人

年代別	3km		5km		10km		ハーフ		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
中学生	—	112	187	—	—	—	—	—	299
高校生	—	—	23	18	26	—	—	—	67
一般	—	—	—	—	—	—	67	37	104
計	112		228		26		104		470

ウ 都道府県別参加申込者数

<一般の部（ランニングの部、ウォークの部、バリアフリーランの合計）>

単位：人

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	10	群馬県	1	長野県	28	奈良県	33	高知県	3
青森県	3	埼玉県	34	静岡県	63	和歌山県	20	福岡県	17
岩手県	4	千葉県	31	愛知県	2,270	鳥取県	4	熊本県	1
宮城県	4	東京都	151	三重県	8,312	岡山県	13	鹿児島県	1
秋田県	1	神奈川県	57	岐阜県	178	広島県	9	沖縄県	1
山形県	2	新潟県	7	滋賀県	59	山口県	3	国外	2
福島県	1	富山県	13	京都府	53	徳島県	17		
茨城県	8	石川県	31	大阪府	162	香川県	9	計	11,697
栃木県	3	福井県	5	兵庫県	68	愛媛県	5	うち伊勢市	3,249

(3) 特別賞

ア 最高年齢者 男性：92歳、女性：93歳 高齢者賞：117人

イ 連続出場者 5回連続：921人、10回連続：271人、15回連続：21人、20回連続：22人  
25回連続：18人、30回連続：10人、

ウ 遠方賞 国内：11人、国外：2人

(4) 参加者へのおもてなし

「おもてなし」として、ウェルカムパーティを開催したほか、大会期間中に会場内の物産展やおほらい町などで使用できる「お伊勢さんチケット」の配布、市内入浴施設への入浴案内、太鼓団体による沿道応援を実施した。

ア ウェルカムパーティ

(ア) 開催日：令和元年12月7日（土）

(イ) 場 所：伊勢忍者キングダム

(ウ) 出席者数：85名

イ チケット等の配布

お伊勢さんチケット 10,583枚（うち 市内入浴場利用 791枚）

## (5) 医療・救護体制

救護所における医療関係の増員を図るとともに、競技に参加者しつつ、救命事案発生時に対応を表明する医療従事者で構成する「メディカルランナー」、沿道応援者のうち、救命事案発生時に対応を表明する医療従事者及び救命講習受講経験者で構成する「メディカルボランティア」を募集し、救命体制を構築した。

### ア メディカルランナー

(ア) ハーフ：15名（内訳：医師7名、看護師2名、救急救命士6名）

(イ) 5km：12名（内訳：看護師8名、救急救命士4名）

### イ メディカルボランティア（救護所、沿道救護、自転車隊）

45名（内訳：医師3名、看護師16名、救急救命士1名、その他25名）

## ○ 民俗伝統行事継承事業

### 1 民俗伝統行事継承事業

#### (1) 民俗伝統行事継承事業負担金

伊勢御遷宮委員会が、国が選択する記録作成等の措置を講ずべき無形文化財であり、市指定無形民俗文化財でもある「お木曳行事」、「お白石持行事」の保存継承及び神宮を核とした伊勢の情報発信を行うため、第63回神宮式年遷宮に向けた事業計画に基づき、以下の事業を実施した。

次世代継承事業

誘客PR事業

#### (2) 初穂曳実施負担金

伊勢神宮奉仕会主催の初穂曳に参画した。

開催日：令和元年10月15日（火）、16日（水）

内容：外宮領陸曳、内宮領川曳

#### (3) 伊勢市民俗伝統行事継承事業基金積立金

伊勢市民俗伝統行事継承事業基金条例に基づき、「お木曳行事」、「お白石持行事」の円滑な実施と保存継承等を目的に、伊勢商工会議所、（公社）伊勢市観光協会と共に基金の積み立てを行った。

# 観 光 誘 客 課

## ○ 旅客誘致受入宣伝事業

### 1 観光情報発信事業

#### (1) 誘客宣伝にかかる広告作成及び掲載事業

観光客の誘致を目的として、誘客に効果的な新聞や雑誌等の広告媒体を活用し、伊勢の観光情報の発信を行った。実施にあたっては、三重県や周辺組織・団体の取組と地域やターゲットが重複しないよう調整した。

<掲載実績>

	媒体名	発行部数	掲載日	地域
1	信濃毎日新聞	部 909,066	31. 4. 30 元. 5. 1	長野
2	旬刊旅行新聞	32,000	元. 6. 21	全国
3	奈良新聞	100,570	元. 7. 6	奈良
4	聖教新聞東海版	468,000	元. 7. 7	東海
5	信濃毎日新聞	454,533	元. 7. 23	長野
6	伊勢新聞（東京三重県人会特集）	100,680	元. 10. 6	三重、東京
7	信濃毎日新聞	454,533	元. 10. 22	長野
8	わお！ロードマップ	80,000	元. 11. 1	全国
9	信濃毎日新聞	454,533	元. 11. 14	長野
10	旬刊旅行新聞	32,000	元. 12. 1	全国
11	信濃毎日新聞	909,066	2. 1. 1 2. 1. 3	長野
12	中日新聞	2,228,196	2. 2. 25	東海

#### (2) 「英国アーティスト・イン・レジデンス伊勢」事業に伴う雑誌タイアップ事業

令和元年10月6日から18日まで、英国を拠点に活動するアーティスト6組7名を市内に招聘して行った「英国アーティスト・イン・レジデンス伊勢」事業の成果を国内誘客につなげるべく、美術専門雑誌『美術手帖』（発行部数：2万部）とのタイアップによるPR事業を実施した。

令和2年1月7日発売の『美術手帖』2月号において、「英国アーティスト・イン・レジデンス伊勢」事業の取材結果をまとめた小冊子を綴じ込むとともに、本誌の裏表紙裏への全頁広告出稿を行った。小冊子については、伊勢の観光ガイドブックとしても使用できる中身とし、別途5千部の納入を受けた。さらに、同誌のインターネット版にも、「英国アーティスト・イン・レジデンス伊勢」事業の取材記事を掲載した。

委託先：（株）美術出版社

委託金額：4,999,500円

委託期間：令和元年9月5日～令和2年1月14日

また、上記の広告出稿にあたっては、作成する小冊子との調和を図ることで広告効果を最大化するため、小冊子を手掛けたデザイナーに広告デザインを別途依頼した。

委託先：(株)美術出版社

委託金額：100,000円

委託期間：令和元年10月31日～令和2年1月14日

### (3) タウン情報誌タイアップ事業

近郊からの観光客の市内周遊及び滞在時間の延伸につなげるため、三重県内全域で広く読まれているタウン情報誌『月刊 Simple』（発行部数：2万5千部）に、市内観光において内宮・外宮及びその周辺に次ぐ立ち寄り先である二見の特集記事を掲載し、情報発信した。また、県内外での観光PR等で活用するツールとして、特集記事からなる小冊子を3千部作成した。

委託先：(株)ゼロ

委託金額：980,100円

委託期間：令和2年1月7日～令和2年3月24日

### (4) 公共交通機関タイアップ誘客キャンペーンの推進

伊勢市への観光客の来客数第3位の地域である関東を中心に、第1位の東海からの誘導も含め、訪れる観光客のリピーター化を図り、また、公共交通機関の利用を促進するため、公共交通機関とタイアップした誘客キャンペーンを実施した。

#### ア JR東海「伊勢のおもてなし特典」誘客キャンペーン

上期の取り組みとして、東海旅客鉄道(株)とタイアップし、同社が広告掲出料を負担する代わりに、伊勢市が同社の情報枠を設けたポスター等を作成した。女性の伊勢旅をテーマに、改元にあわせて「わたし元年。」をキャッチコピーとし、東京駅日本橋口バナー、駅貼りポスター、新幹線車内広告、東京駅八重洲口及び旅行会社店舗デジタルサイネージ等で展開した。また、伊勢への旅行商品を販売促進するための特典としてノベルティ等を作成した。

下期の取組としては、上期の取組内容に加えて、旅行商品に連動したウェブ動画広告の配信を行った。YouTube、Facebook、Instagramにおいて、首都圏の20～40歳代女性に向けて動画広告を配信したところ、視聴数はYouTubeで約36万回、FacebookとInstagramは合わせて約90万回となった。

ポスター等は、最も長く貼れる場所では、上期は平成31年4月10日から令和元年9月末まで、下期は令和元年10月1日から令和2年3月30日まで掲出した。

委託先：(株)ジェイアール東海エージェンシー

委託金額：(上期)8,789,605円【債務負担行為】

(下期)14,988,754円

委託期間：(上期)平成31年1月17日～令和元年9月30日

(下期)令和元年7月24日～令和2年3月31日

#### イ 近鉄・名鉄ポスターキャンペーン

近畿日本鉄道（株）及び名古屋鉄道（株）とタイアップし、伊勢市と東海旅客鉄道（株）で作成したポスターデザインの情報枠を各鉄道会社の情報枠とし、近畿日本鉄道（株）はデジタルサイネージで、名古屋鉄道（株）はポスターで、各鉄道会社の負担にて主要駅等に掲出した。

上期においては、近畿日本鉄道（株）が令和元年7月15日から8月14日まで、名古屋鉄道（株）が令和元年7月8日から9月30日まで掲出した。下期においては、近畿日本鉄道（株）が令和2年1月6日から2月5日まで、名古屋鉄道（株）が令和2年1月9日から3月31日まで掲出した。

委託先：（株）アド近鉄伊勢支店

委託金額：（上期）616,680円  
（下期）628,100円

委託期間：（上期）平成31年4月23日～令和元年8月20日  
（下期）令和元年10月8日～令和2年2月5日

#### ウ 東武ポスターキャンペーン

東武鉄道（株）とタイアップし、令和2年2月3日から16日まで、市がグラフィックデザイナーの原研哉氏を起用したポスターの情報枠に、東武トップツアーズ（株）の伊勢への旅行商品を掲載したポスターを池袋駅に掲出し、伊勢の露出を図った。また、伊勢の旅行商品販売促進キャンペーンとして、令和2年2月3日から23日まで、東武トップツアーズ（株）店舗でのポスター掲出及び伊勢の動画の放映等の販売促進活動、同社のウェブサイトからの誘導強化に取り組んだ。

委託先：東武トップツアーズ（株）三重支店

委託金額：2,013,000円

委託期間：令和元年12月18日～令和2年2月26日

#### (5) グラフィックデザイナー連携ポスター等作成事業

日本を代表するグラフィックデザイナーであり、外務省の戦略的対外発信拠点「ジャパン・ハウス」の総合プロデューサーを務める原研哉氏を起用したポスター及びデジタルサイネージを作成し、近畿日本鉄道（株）及び東武鉄道（株）とのタイアップにより露出を図った。

近畿日本鉄道（株）では、令和2年2月下旬の約1週間、奈良線、大阪線、南大阪線及び名古屋線の全車両において中吊りポスターを掲出した後、令和2年3月2日から31日まで、ポスターと共通のビジュアルを主要駅のデジタルサイネージに掲出した。

東武鉄道（株）では、東武ポスターキャンペーンにて、池袋駅では令和2年2月3日から16日まで、東武トップツアーズ（株）店舗内では令和2年2月3日から23日まで、ポスターを掲出した。

委託先：（株）日本デザインセンター

委託金額：4,950,000円

委託期間：令和元年12月4日～令和2年3月9日

(6) デジタルメディアを活用した情報発信

首都圏等から伊勢への誘客を図るため、東京23区及びその周辺のタクシー車内に設置されたディスプレイにおいて、伊勢の観光情報の発信を行った。

なお、当初は年度末まで業務を実施することとして契約を締結したが、首都圏におけるタクシー業界の再編にともない、予定通りに業務を遂行することができなくなったため、業務を前倒しで完了した。

委託先：(株)ディプラス

委託金額：2,883,600円【債務負担行為】

委託期間：平成31年3月27日～令和元年9月30日

(7) ラジオ放送等を活用した情報発信

重点取組遠隔地である北海道からの誘客を図るため、(株)エフエム北海道とタイアップし、ラジオ番組及び放送内のスポットCMにおいて、伊勢の観光情報を北海道地域へ放送した。また、番組ホームページ及びSNS上で伊勢の情報発信を行った。

なお、当初は、ラジオ番組リスナーに伊勢旅行をプレゼントする企画や、札幌市内における伊勢の食をテーマにしたイベント実施を事業の一部として予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて実施を見送った。

委託先：(株)エフエム北海道

委託金額：2,871,000円

委託期間：令和元年12月26日～令和2年3月27日

(ラジオ番組放送日：令和2年1月16日～3月26日の毎週木曜日)

(スポットCM放送日：令和2年2月12日～3月27日で計64回)

(8) ホームページを活用した情報発信

(公社)伊勢市観光協会と共同運営するホームページで、観光情報の発信を行った。

なお、平成30年度にホームページの全面リニューアルを行ったが、その際に検索エンジンによる表示順位が低下したこと等により、リニューアル前よりもアクセス数が少なくなった。

年度	アクセス数 (携帯電話含む)	稼働日数	一日平均
27	1,730,562件	366日	4,728.3件
28	1,382,767	365	3,788.4
29	1,076,552	365	2,949.5
30	241,366	365	661.3
元	385,763	366	1,054.0

(9) 観光パンフレットの利活用による情報発信並びに誘客活動

総合観光パンフレット、各種マップ類等を、目的別に(公社)伊勢市観光協会と共同作成し

た。

また、観光展等での配布のほか、観光案内所での配布、各種集大会による来訪者への配布、旅行会社等での配布、電話・メール・FAX等によるパンフレット送付依頼への対応など、用途に応じて効果的に配布した。

なお、インターネット等を通じた情報発信に注力する趣旨で平成30年度に雑誌等への広告掲載事業を大幅に縮小したことにより、以後のパンフレット送付件数は大幅に減っている。

年度	パンフレット送付件数
27	1,780件
28	1,218
29	1,091
30	462
元	307

(10) PRキャラバン

地域に出向き、伊勢の観光パンフレットの配布や物産展とのコラボレーションによる観光PRを行った。対象地域として、人口規模が大きく発信力のある首都圏、リピーターが期待される大阪、重点取組遠隔地の北海道を中心に設定した。

同時に、地域の傾向及び伊勢の観光資源の認知度等を分析し、今後の観光施策の参考とするため、アンケートによる市場調査も実施した。

<PRキャラバン実施状況>

	実施内容（及び実施場所）	実施日	備考
1	三重県観光物産展（愛知県常滑市）	31. 4.20～31. 4.21	みえ観光の産業化推進委員会（三重県）主催
2	関空旅博2019（大阪府泉佐野市）	元. 5.18～元. 5.19	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、松阪市、南伊勢町、玉城町、伊勢市共同出展
3	・第13回国際リハビリテーション医学会世界会議（兵庫県神戸市） ・第56回日本リハビリテーション医学会学術集会（兵庫県神戸市）	・元. 6. 9～元. 6.13 ・元. 6.12～元. 6.16	伊勢市、伊勢総合病院共同出展
4	「答えてラッキー！スマホでみえ得キャンペーン」キックオフイベントinジャズドリーム長島（三重県桑名市）	元. 8.29	みえ観光の産業化推進委員会（三重県）主催
5	第67回日本心臓病学会学術集会（愛知県名古屋市）	元. 9.13～元. 9.15	伊勢市、伊勢総合病院共同出展

6	ツーリズムEXPOジャパン2019大阪・関西（大阪府大阪市）	元. 10. 24～元. 10. 27	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、松阪市、みえ観光の産業化推進委員会（三重県）、近畿日本鉄道（株）、伊勢市共同出展
7	北海道旅行博（北海道札幌市）	元. 11. 2～元. 11. 3	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、みえ観光の産業化推進委員会（三重県）、近畿日本鉄道（株）、伊勢市共同出展
8	お伊勢さんうまいもんフェア 日吉東急アベニュー（神奈川県横浜市）	元. 11. 14～元. 11. 17	（公社）伊勢市観光協会主催
9	たまプラーザテラス 伊勢市観光PRイベント（神奈川県横浜市）	2. 1. 11～ 2. 1. 13	（公社）伊勢市観光協会主催
10	イオンモール神戸北 伊勢鳥羽志摩観光連絡協議会PRキャラバン（兵庫県神戸市）	2. 1. 25	伊勢鳥羽志摩観光連絡協議会主催
11	名古屋みなと蔦屋書店 フェア「奥深き伊勢の味わい」（愛知県名古屋市）	2. 2. 10～ 2. 3. 19	（公社）伊勢市観光協会、伊勢市主催

(11) 国際リハビリテーション医学会世界会議、日本心臓病学会等におけるPR

MICEやヘルスツーリズムの視点も含めた観光情報発信を行うため、兵庫県神戸市で令和元年6月9日から13日まで開催された「第13回国際リハビリテーション医学会世界会議」及び令和元年6月12日から16日まで開催された「第56回日本リハビリテーション医学会学術集会」の会場において、市立伊勢総合病院と合同で伊勢の観光PRを行った。

同趣旨により、令和元年9月13日から15日まで愛知県名古屋市で開催された「第67回日本心臓病学会学術集会」の会場においても伊勢の観光PRを行った。

(12) フェイスブックページ運用事業

平成24年7月20日から開始した伊勢市の観光情報を発信するフェイスブックページにおいて、伊勢の観光情報やイベント情報等を発信した。「いいね」数は約2,900件となった。

発信者と受け手との双方向のやりとりが可能なSNSでの取組として、気軽に読めて分かりやすい発信を行った。

(13) SNSを活用した観光情報発信事業

SNSを情報収集の手段として重視するミレニアル世代の女性をターゲットに、多くのフォロワーを持つインフルエンサーを市内に招聘して伊勢を体験してもらい、その内容を活用したモデルコースを作成するとともに、SNSによる伊勢の観光情報発信を行った。

委託先：（公社）伊勢市観光協会

委託金額：1,994,520円



委託期間：令和元年7月24日～令和2年3月31日

さらに、同事業において制作したコンテンツを活用したウェブサイト、（公社）伊勢市観光協会との共同ホームページ上に新設した。

(14) PRキャラクターを活用した誘客推進活動

伊勢市の観光PRキャラクターである「はなてらすちゃん」を活用した誘客推進活動として、イラストやロゴを様々な印刷物や商品等に利用できるよう、キャラクター使用の申請を受け付け、許可した。また、着ぐるみを伊勢市が主催するイベント等にて使用するとともに、民間団体等が主催するイベントへの貸し出しを行った。

イラスト・ロゴ使用許可件数：36件

着ぐるみ貸出許可件数：34件

(15) 改元を契機とした旅行商品販売展開事業

昨年度、皇位継承という節目の年を契機として造成した着地型旅行商品を、伊勢神宮が御鎮座する伊勢市へ多くの観光客を誘致するために、「新しい時代への想い」をテーマにブラッシュアップし、旅行会社向け企画カードの作成や販売促進を行った。

委託先：三重交通（株）観光販売システム営業部

委託金額：2,970,000円

委託期間：平成31年4月15日～令和2年1月20日

(16) 「常若婚」にかかる事業

日本航空（株）及び三重県と連携して平成28年度に造成した旅行商品「常若婚」について、旅行商品としてのブラッシュアップ及び販売促進、PRチラシの作成、公式ホームページの運用、PRに用いる装飾品の制作を行った。

ア 常若婚旅行商品ブラッシュアップ展開事業

常若婚旅行商品のでこ入れを趣旨として、基本的な仕様を遵守しつつもより幅広い客層に訴求するよう、旅行商品としてのブラッシュアップと販売促進を行った。

委託先：三重交通（株）観光販売システム営業部

委託金額：3,520,000円

委託期間：平成31年4月15日～令和2年1月31日

イ 常若婚PRチラシの作成

常若婚を市内外にPRするため、常若婚の魅力を端的に説明するA4カラー刷りのチラシを10,000枚作成した。

ウ 常若婚公式ホームページの運用

常若婚に関する情報発信の拠点として、公式ホームページを（公社）伊勢市観光協会と協働で運営した。

負担金額：770,000円（受託者：（有）エヌアール）

## エ 常若婚PR用装飾の制作

伊勢夫婦岩めもと横丁内「めもと岩カフェ」の一角で、(公社)伊勢市観光協会と協働で常若婚のPRを行うにあたり、チラシ等のPR用品を陳列するための木製台を制作した。

委託先：(株)貫じん堂

委託金額：99,792円

委託期間：令和元年5月24日～令和元年6月4日

## (17) 伊勢市観光誘客アドバイザーの設置

市の観光誘客施策における具体的な課題に関し、高度な知識や経験等を有する者から個別に助言等を受けるため、伊勢市観光誘客アドバイザーを新たに設置し、次の者を委嘱した。

- ・阿部達也氏(日本航空(株)、平成31年4月22日付け委嘱)
- ・陳内裕樹氏(Google合同会社、令和元年6月13日付け委嘱)
- ・渡邊賢一氏((株)XPJP、令和元年6月24日付け委嘱)

## 2 スポーツ誘客推進事業

伊勢フットボールヴィレッジのA・Bピッチを活用した誘客事業を行う予定だったが、令和元年内には調整が整わず、新型コロナウイルスの感染拡大もあって事業実施に至らなかった。

## 3 広域連携事業

### (1) 各種広域連携協議会への参画

伊勢熊野観光連絡協議会、(公社)三重県観光連盟、伊勢鳥羽志摩観光連絡協議会、(公社)日本観光振興協会、歴史街道推進協議会、風景街道「伊勢街道」連絡協議会、NPO法人全国街道交流会議等に参画し、事業展開を図った。

### (2) 山形県との連携

山形県、同県鶴岡市、三重県等と連携し、「西の伊勢参り、東の出羽三山参り」の好対照を生かしたPR等に取り組んだ。

平成31年3月、伊勢と出羽の両地域を結ぶ広域連携DMOである「いせでわDMO」が設立されたため、DMOの運営に関連する会議への参画や、DMOが制作するプロモーション動画の撮影協力などを行った。

### (3) クルーズ船の受け入れ

三重県内で、特に四日市港及び鳥羽港においてクルーズ船の寄港受け入れ促進が活発化する中で、引き続き鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会に参画し、国内外からの乗船客の伊勢への誘客に取り組んだ。また、四日市港への寄港船からも伊勢へと誘客するため、三重県等とも連携しながら取り組んだ。

## 4 ターゲティング戦略推進事業

伊勢への来訪客の増加を図るため、伊勢の着地型旅行商品の開発と磨き上げ、コンビニエンスストア端末での販売促進、ドライブプランと組み合わせた展開等を行った。また、中京圏及び関西圏のほか、札幌、東京、広島、福岡など全国の旅行会社への企画提案と流通促進、OTA(オンライン

ン・トラベル・エージェント)を活用した販売促進を行った。令和元年度の新たな取組として、参宮バスを組み合わせた朝熊山頂への立ち寄りプランを造成し、販売した。

委託先：三重交通（株）観光販売システム営業部

委託金額：2,926,800円【債務負担行為】

委託期間：平成31年2月25日～令和2年3月31日

## 5 伊勢志摩広域観光活性化事業

### (1) (公社)伊勢志摩観光コンベンション機構への参画

伊勢志摩地域への誘客のため、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構(平成6年3月設立、平成14年11月名称変更、平成18年4月社団法人化、平成24年4月公益社団法人化)に参画し、伊勢志摩への集大会・会議・展示会・イベント等のコンベンション誘致、伊勢志摩地域の情報発信に向けた観光事業、フィルムコミッション事業等を展開した。

### (2) VISIT伊勢志摩事業

伊勢志摩地域の観光が相対的に閑散期となる1月から3月に、温泉をテーマとして集客を図るための事業へ、昨年度から引き続き参画した。令和元年度には、あらためてターゲット層の設定とコンセプトの構築を行った。参画団体で協議を重ね、ターゲットはあえて狭くは絞り込まないものとし、幅広い層に響く「癒し」をコンセプトとして、伊勢神宮への参拝、伊勢志摩の食に温泉を組み合わせる旅のプランを、今後検討していくこととなった。

### (3) 北海道をターゲットとした誘客促進事業

市単独で行う北海道へのPRに加え、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構の枠組において広域的に伊勢志摩地域への旅客誘致を促進するため、「北海道旅行博」への出展(令和元年11月2日、3日)等を実施した。

### (4) 伊勢志摩学生団体誘致事業

伊勢志摩地域の行政、民間施設等と協働で学生団体旅行の誘致活動を行った。

ホームページを活用した誘致情報の発信、教育旅行エージェントへのセールス、学校訪問、現地視察招聘及び関係機関との情報交換などを実施した。

令和元年度は、令和元年9月に首都圏(神奈川県川崎市、千葉県千葉市、船橋市、市川市)の公立中学校及び旅行エージェントへの訪問セールスを行い、令和2年1月から2月にかけて関西圏(滋賀県、京都府、大阪府)の公立小学校及び旅行エージェントへの訪問セールスを実施した。

### (5) インバウンド推進事業

昨年度まで参画し、伊勢志摩地域の広域連携による外国人観光客誘致に取り組んできた「伊勢志摩鳥羽インバウンド協議会」が平成31年3月31日をもって解散し、以後、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構が伊勢志摩広域でのインバウンド推進事業に取り組むこととなった。令和元年度には、欧米豪及びアジアをターゲットとし、宿泊施設でのマーケティング調査、民間事業者を対象とするセミナー、国内外で行われた商談会でのプロモーション等を実施した。

## 6 外国人観光客誘致推進事業

他地域や他団体との連携によるメリットを生かしつつ、市単独としても外国人観光客誘致に取り組んだ。他地域・団体との連携ではアジア、市単独事業では欧米というように、ターゲットを分けて事業実施した。

### (1) 他地域・団体との連携事業

#### ア 協議会事業

東海地区外国人観光客誘致促進協議会、三重県外国人観光客誘致促進協議会、J N T O（日本政府観光局）等へ参画し、海外に向けた三重県や伊勢志摩地域の P R、海外メディア等の取材対応、海外の旅行会社等に向けた招聘旅行（ファムトリップ）等を実施した。

J N T Oについては、世界各拠点でのパンフレット設置を依頼した。

#### イ タイ・シンガポール P R 事業

（公社）伊勢市観光協会との協働事業として、令和元年 11 月 8 日から 10 日までタイ・バンコクで J N T O の主催により開催されたイベント「Visit Japan FIT Fair 2019」に参加し、伊勢の観光 P R を行った。同イベントでは、三重県及び近畿日本鉄道（株）が共同で出展したブースの一角で、（公社）伊勢市観光協会の会員及び事務局職員が英語版の観光パンフレットを配布するなどした。（公社）伊勢市観光協会の会員及び事務局職員は、シンガポールにも訪問し、次年度以降の P R 展開に向けた視察と打ち合わせを行った。

### (2) 市単独事業

#### ア 米国からのメディア・クリエイター招聘及び情報発信事業

海外からの目線での伊勢の情報発信を行うため、外国人観光客誘致の主要ターゲットの一つとしている米国から 2 名のソーシャルメディア・クリエイターを招聘し、令和元年 10 月 14 日から 19 日までの滞在を通して伊勢の文化や歴史等の魅力を映像化した。制作した映像は、Tastemade 社の YouTube や来日したソーシャルメディア・クリエイターの SNS アカウント等を通じて発信した。

委託先：Tastemade Japan（株）

委託金額：8,800,000 円

委託期間：令和元年 6 月 19 日～令和 2 年 2 月 13 日

#### イ 名古屋デー2019 ディナープログラムへの広告掲載事業

市における外国人観光客誘致の主要ターゲットの一つである米国からの誘客促進と伊勢の知名度向上を図るため、ロサンゼルスで開催された「名古屋デー2019」のディナープログラムに広告を出稿した。

#### ウ ブリティッシュ・カウンシルとの協働事業

2019 年から 2020 年にかけて日英両政府が共同で行う「UK in Japan 2019-20」の主要イベントの一つとして、英国で活動するアーティストを市内に招聘し滞在させる「英国アーティスト・イン・レジデンス伊勢」事業を、英国の公的な国際文化交流機関であるブリティッシ

ユ・カウンシルとの協働で実施した。

令和元年10月6日から18日まで、英国から招聘した6組7名のアーティストが伊勢市内に滞在し、神宮をはじめとする伊勢の文化と歴史を体験した。アーティストの滞在中はカメラマンやライターが随行して取材し、ブリティッシュ・カウンシルのウェブサイト上で、滞在記録を映像、写真、文章によって発信した。

負担金額：10,000,000円

#### エ ファッションデザイナー招聘事業

「英国アーティスト・イン・レジデンス伊勢」事業に合わせ、世界的なファッションデザイナーである山本寛斎氏を招聘し、市内滞在中の英国アーティストとの会談を行ったのに加え、皇學館大学において「世界に挑め！山本寛斎の生き方」と題する講演会等を実施した。

委託先：(株)山本寛斎事務所

委託金額：500,000円

委託期間：令和元年10月8日～令和元年10月24日

#### オ 観光パンフレット及び誘導マップの利活用による情報発信

昨年度に新規作成したパンフレットデータをもとに、日本語版及び5か国6言語の外国語版の新観光パンフレットを印刷した。日本語版は30,000部、各外国語版は5,000部ずつ印刷し、市内の観光案内所や世界のJNTO拠点等に設置した。

また、(公社)伊勢市観光協会との協働により昨年度以前に作成した、東京及び関西を起点として日本に長期滞在する外国人の個人旅行者を伊勢に誘導するマップを活用して誘客を図るため、東京及び関西の観光案内所等に設置を依頼した。

#### カ 外国人短期留学生招聘及び情報発信事業

令和2年2月17日から3月6日までの約3週間、皇學館大学と協働で、日本・伊勢の歴史文化に興味を持つ欧米圏等の学生を対象に、皇學館大学の留学生として伊勢の地で伊勢について学ぶプログラムを実施した。参加留学生は滞在中にSNSを活用し、日々世界へ伊勢を発信した。

今年度は、参加留学生に協力を得て齋宮をPRしたいという三重県からの要望を受けて、三重県と伊勢市とで連携協定を締結し、プログラムの一部において齋宮歴史博物館等でのモニター調査及び調査成果発表を実施した。

なお、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、参加予定者の一部が急遽不参加となった。

委託先：学校法人皇學館 皇學館大学

委託金額：5,443,600円

委託期間：令和元年9月24日～令和2年3月27日